

# 琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄復帰準備委員会（代表代理会議）①

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-12 キーワード (Ja): 沖縄復帰準備委員会, 代表代理会議 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43740">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43740</a>

昭四五年八月

ソオヒヒ 万大 閣内

大蔵省 外務省 官 典房

次長 事務 長 長

臣官直審審長長 備給人電厚計

備費 会賞給

調査長 領移長

ア 参地中東 長 北北西 参北北保 参二 参西東洋 西東 長

近ア 参書近ア 次総経国万 参質統三 参政技二 国一理 参条規規 参政経科 長 参社専 参道内外 一 二

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。

2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

1012

電信写

総番号(TA) 37802 主管

70年7月31日 11時30分 中 経 発

70年8月1日 11時37分 本 省 着 半次/

外務大臣殿 高瀬(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

代理会議報告書及び新聞発表文各最終案文について通報

第240号 平

往電第224号に関し

1. 8月5日の代表会議に提出する報告書及び新聞発表文の各草案を下記の通り一部修正し下記Aの表現を除き右を最終案とすることに合意した。なお、本31日帰任したショットは同日午後の代理会議において在京大使館と打合せたる結果なりとて下記(2)の(0)の通り「米国提案の各条項に応じた諸機能の移行については日米協議委員会の承認を得たものを準備委員会より公表してゆく予定」なる趣旨に訂正したき旨申し出た。

ショットの説明によれば、本件にいうCONCOMの承認の対象はPHASE1の機能を具体的にいつ、如何なる方法で、如何なる程度まで移行するかについての内容なる趣のところ、りゆう政側は米側訂正案にあつさり同意したので当方も特に異議をととなえなかつたが、電話による御指示もあり、貴見あらばおり返し回電ありたい。

A. PUBLIC ANNOUNCEMENTS WI

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。

2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

LL BE MADE BY THE PREPARATORY COMMISSION AS CONSIDERATION OF THE U S PROPOSAL, AND IN PARTICULAR AS RELINQUISHMENT OF FUNCTIONS PURSUANT TO ITS PROVISIONS, PROCEED.

新聞発表和文案下記(3)の通り。(なお、りゆう政側もその後よく考えたらこの案の方がBETTERと思うので同様のラインで再度米側と話し合いたい。とのこと。2)

上記プレスステートメントの他、記者団の質問があつた場合に各PHASEで京経した機能のアイテムについてどの程度まで口頭で答えるべきかについて、来る3日スイコーも交えた打合せ会で検討することとなつたので、心得べきことあらば御回電願いたい。

記

(1) 報告書(往電第225号の草案参照)

PARA 7. の全文をPARA 8. に替え、PARA 7. の文は次の通りとする。

7. THE ALTERNATES INVITE THE COMMISSION TO APPROVE THE HOLDING OF A PRESS CONFERENCE

-2-

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

RENCE BY THE ALTERNATES IMMEDIATELY FOLLOWING THIS MEETING.

(2) 新聞発表文(往電第226号の草案参照)

(A) PARA 2末びFACILITATE THE WORK REQUIRED FORとあるをFACILITATE PREPARATIONS FORに改める。

(B) PARA 2末びADMINISTRATIVE RIGHTSをピリオドを付し、RIGHTSに続くLEADING UP TO THE TIME OF REVERSION. は削除する。

(C) PARA 4のAS DELIBERATIONS ARE BY THE PREPARATORY COMMISSION. まで全文削除し、次の文に改める。

PUBLIC ANNOUNCEMENTS WILL BE MADE BY THE PREPARATORY COMMISSION AS RELINQUISHMENT OF FUNCTIONS PURSUANT TO THE PROVISIONS OF THE U.S. PROPOSAL IS APPROVED BY THE CONSULTATIVE COMMITTEE

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

ただし、本パラグラフについては上記の通り米側と再調整中。

(D) PARA 5のIN THE STATUS OF FORCES AGREEMENTのTHEとSTATUSの間にUS-JAPANの語をそう入する。

(3) 新聞発表和文。

1. 復帰準備委員会は8月5日、ナハの同委員会庁しやにおいて日本国政府代表タカセ・ジロウ大使、アメリカ合衆国政府代表ジェームス B. ランバート高等弁務官及び顧問たるヤラ・テヨウビヨウリゆうきゆう政府主席の出席のもとに第5回会議を行なつた。

2. 委員会は、代理会議より提出された進行状況に関する報告を承認した。同報告は各政府の代表代理及びその要員が返かん時における民政の諸権限の移行を促進するための米国の包括的提案を検討中である旨明らかにしている。

準備委員会の日本国政府代表及び顧問たるリゆうきゆう政府行政主席は、本提案が施政権の円かつな移行のための準備を大いに促進するものであるとという点で意見が一致している。

3. 復帰準備委員会における3政府代表による審議に基づき、米国政府は日本国政府の同意を得て、現在遂行している諸々の行政機能から下記に従い段階的に離れつつしていく

注意  
 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

こととなる。

第1段階 現在から返かん協定の調印まで

第2段階 返かん協定調印から必要な米国議会及び日本国会の承認の達成まで

第3段階 上記の承認から復帰の日まで

上記米国の提案の各条項に応じた諸機能の移行については日米協議委員会の承認を得て準備委員会より公表する予定である。

4. 代理会議はまた、準備委員会に対し、地位協定適用現地準備小委員会による作業の進捗状況について報告を行なった。

今まで講ぜられた措置のうちには日米地位協定の条項に関連する米国の布令布告を検討するための作業グループの設置が挙げられる。この目的は返かん時に地位協定をおきなわへ適用するための準備としてどのような現地立法や他の方策が必要になってくるかを決定することにある。

5. 次回の準備委は9月2日(水曜日)に行なわれる予定である。

(9)

- f -

外務省

(回覧番号 181, 外務省電信案 (分類))

機密表示 (極秘・秘の朱印) <b>極 秘</b> 無 期 限 部 内 号 XXXXXXXX	符号表示 略 平 第 15 / 号	総第 03 115 号 昭和 年 月 日 時 分 発 45.8.3 22 01
大至急 至急 普通・LTF		発電係 JP

大 国 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官 房 長	主管 アメリカ局長 参事官 北米第一課長	主管局部課(室)名 北米第一課 起案 昭和45年8月3日 起案者 電話番号 446
--	-------------------------------	---

協議先  
 条約課長  
 法規課長

在 仲 野 大使 臨時代理大使  
 総領事 代理 ありて 衆知大臣 発  
 電 報 在 大使 臨時代理大使 ありて  
 総領事 代理

件名  
 代理会議報告書及び新南米英文  
 貴電第240号の復し  
 1. 富強貴電上の米例修正案について  
 先般電話の指示通り、方針として  
 原案の方が flexible であり、その旨に  
 とすこと、(1) 柳、準備委員会に付す

漢

565

(※印欄内は電信記入)

(昭和四十二年 改正)

GB-1

準備作業に<sup>が</sup>ついても 協議委員会<sup>が</sup>に全  
般的責任を負うこととなり、(1) 議  
決事項がこれに同意し、かつ (2) 時局  
の急務を以て、之等(括弧)を基とし、  
米例修正案に同意し、差支ない。

2. 冒頭段落2. の記者団の箇内に計し

て、書信第80号を以て送付された  
7月14日付米例提案依頼3頁第1局面  
(D) の「特別の特殊政府の部局活動  
に<sup>は</sup>ついても 報告と援助の機能」を一般  
的に表現しなされる。

付の上記第1局面の(1)に<sup>は</sup>ついても  
「管理、行政の格 格を以て沖境  
に及ぼすべき影響に<sup>は</sup>鑑み、本領土  
を<sup>は</sup>ついても 管理に<sup>は</sup>ついても 並<sup>に</sup>ついても 並

作  
態  
米  
危  
添  
付  
した

本に、本に、(1)に<sup>は</sup>ついても 特殊問題  
に<sup>は</sup>ついても 例示する<sup>は</sup>不適切と考へるに  
由あり。

3. 新印表表案に<sup>は</sup>ついても、書信第226号草案

第2110号から末尾の The Commission  
Representatives for ..... agree that  
this proposal will greatly facilitate  
..... の agree to believe に 修正し、  
greatly を削除し、中に入れられなく、  
本に(代理会)の代表会への報告書  
に<sup>は</sup>ついても 同様の中に入れられ、結果  
同意ありたい。本に右修正の理由  
は、この米例提案が 依頼準備を以て  
促進する<sup>は</sup>否<sup>か</sup>を論理的に<sup>は</sup>ついても 今後  
右提案の検討結果如何に<sup>は</sup>ついても

と判断される。現段階においては "agree" するよりも "believe" する表現がより適切と認められる。故に、編、大蔵省から本題案として指摘致し、貴方修訂努力を希望する。経済がある。即ち、

4. 前項を信 別添米例提案と、也。

「Post reversion transition period following Reversion Day」について、全

体の一部として読む場合、一つの phase

と、3、維持後 政府機能は当然日本側にあり、

と、とらえる可能性がある。②米例

に、前項を強く申し入れたい。

(米例に 現段階では 米例提案の

止るものとして、前項を拒否する場合

△ 七五三 令地は全くなく、本項目は不十分の

Transition period

② 後述米例の「案」を修正する  
際、以下の点を

に、日本側は、この点について、  
（注）② 2b  
この点について、  
（注）② 2b  
貴方の立場を強く  
表明しなさい。）

(3)

ソ 万大  
 務典  
 次典  
 臣官官審審長長  
 儀総人電厚計  
 備書文会管給  
 賢  
 園資長  
 領移長  
 参調析企  
 参領旅移  
 参地中東  
 長北東西  
 参北北保  
 参一  
 参西東洋  
 長西東  
 参書近ア  
 次総経国万  
 参買統  
 参政技二  
 国一理  
 参協協  
 長園  
 参政経科  
 参社専  
 参造内外  
 長  
 文長

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 30033 主管  
 70年8月3日17時30分 米北  
 70年8月4日00時08分 本省 発着  
 外務大臣殿 高瀬 大使 臨時代理大使 総領事 代理  
 準備委員会  
 第245号 略 至急  
 往電第240号に關し  
 3日代表レベルによるAD HOC MEETINGを開き、5日発表すべき (1) PRESS STATEMENTの内容及び、(2) 記者團の質問があった際発表し得る各PHASEのアイテムにつき調整した結果は次の通りの趣。  
 (1) についてはわが方としては、國頭往電(2)の(0)の米修正文案よりは同電1.のAの文案を推したいと主張したところ、米側は再度在京大使館と電話連絡した結果、結局本パラグラフは発表文から全文削除することとし、必要の場合には記者会見の際口頭で当文案のラインで補足説明することに米りゆう共合意した。  
 (2) の記者会見で例示的に発表し得べきものとして次の通り決定した。  
 (1) PHASE 1. A及びBの(1)の中、農りん、教育、通商産業及び厚生、及びB(5)(6)(7)。

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

(ロ) PHASE 2. A, B, Cのうち何れか研究の上一つを取り上げること予定している。  
 (ハ) PHASE 3. Cを除く全部。  
 (ニ) 残存機能BとC、止付。フェアリーより、「返かん時における民政諸権限の移行を促進するための米側提案」(7月16日付往信第80号の英文参照)のうちPHASE 1.のB.の書き方を次の通り修正しなき旨申出たのでこれを了承した。即ち(1)のTAXATION AND REVENUEを削り(3)と(4)を外して新たに項目Cを設け、従来のCをDに替え、新しいCの文章は次の通りとする。  
 C. THE USG PROPOSES THAT THE GOJ PARTICIPATE WITH THE USG IN ASSISTING AND ADVISING THE GRI ON:  
 (1) THE FORMULATION OF THE GRI GENERAL ACCOUNT AND SPECIAL ACCOUNT BUDGETS.  
 (2) MANAGEMENT OF THE TRUST FUND BUREAU FUND.  
 (3) TAXATION AND REVENUE MATTERS (EXCEPT FOR TAXATION

施政方針あり



注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

OF NON-RYUKYUAN PERSONS AND FIRMS).

(丁)

秘

万大博阪

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 38032  
 70年8月3日17時55分 神 紙 発 主 管  
 70年8月3日22時22分 本 省 着 米北1

外務大臣殿 高瀬大使 総領事代理

新聞発表和文案 一部訂正

第246号 平 至急

往電第240号の記(3)で通報した新聞発表和文案下記の通り修正ありたい。

記

1. 発表文3. 「復帰準備委員会における三政府代表による審議に」とあるうち「三政府代表による」の字くを削除する。

2. 同3. の末び「上記米国提案の各条項に応じた。...。準備委員会より公表する予定である。」のパラグラフは全文削除す。

(丁)

- 大政事外務省
- 務務典房
- 次次
- 臣官官審審長長
- 儀總人厚計
- 備書文會管給
- 國資長領移長
- 參關析企
- 參領旅移
- ア參地中東
- 長北東西
- 米場參北北保
- 中南審歐
- 參一三
- 參西東洋
- 長西東
- 近ア長
- 參書近ア
- 次總經國万
- 長參貿統
- 經協長
- 參政技二
- 國一理
- 參案協根
- 國參政經科
- 長情長
- 軍社専
- 文長
- 參道内外
- 一二

ソカヒ  
万大  
博殿

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

大政(外)外務省  
事務次官  
大臣官舎審議長  
候館人厚計  
候館文会管結

参調折企  
参領旅移

ア参地中東  
長北東西  
参北北保  
中南審  
参西京洋  
長西京三

近ア参参近ア  
長次総経国万

参参参  
長経協長二  
参政技二  
国一理

参参参  
長国参参  
参政経科

参参参  
長社専  
参道内外  
一二

総番号(TA) 38/38  
70年8月4日11時10分 沖繩 主管  
70年8月4日13時15分 本省 米北

外務大臣殿 菅瀬 (大使) 臨時代理大使 総領事 代理

プレス・リリース修文

第248号 略 大至急

往電第246号に關し

1. 電話にてお申越しのあつたプレス・リリースの修正について米側とせつしようしたところ。既に合意を見た重要部分につき新たな修正を受入れることは、弁務官の不在中でもあり、不本意であるとの反応であつたところ。えい意説得の結果 AGREE は原案のままとする代りに (この点米側は THAT 以下のクローズは単なる準備の促進の意味であり、米案に対する価値判断は含まれていないので AGREE の変更は理解し得ずとして譲らず) GREATLY を削除することを納得し、下記の案をファイナルなものとして合意したので事情御了承ありたい。

「THE COMMISSION REPRESENTATIVES FOR GOJ AND GRI AGREE THAT THIS PROPOSAL WILL FACILITATE PREPARATIONS TO

秘  
264

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

R A SMOOTH TRANSFER OF ADMINISTRATIVE RIGHTS」  
右に伴いプレス・リリース和文該当部分の「大いに」を削除ありたい。(報告書第3項についても同じ)  
2. 5日は午後4時より代理による記者会見を行なうところ。東京におけるプレス・リリースの配布は御地才なきこととあわせ、同時とし、従来の経験にかんがみエンペーパー付きの事前配布は行なわざるよう特に御配慮ありたい。  
(丁)

秘

万大 博阪

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

339

電信写

- 大臣官直審長長
- 次官直審長長
- 秘書長
- 文書課長
- 参調析企
- 参領旅移
- 参地中東
- 参北東西
- 参北北西
- 参一
- 参西東洋
- 参西東
- 参書近ア
- 次総経国万
- 参買統
- 参政技二
- 参一理
- 参政経科
- 参社専
- 参道内外
- 参文長

総番号(TA) 38/49  
 70年 8月 4日 14時 40分 仲 絶 主 管  
 70年 8月 4日 17時 08分 本 省 発 着 米北

外務大臣殿 高 参 臨時代理大使 総領事 代理  
 代理会議報告書等

第249号 極秘 至急  
 貴電米北/第/5/号に関し  
 /。冒頭貴電/。については、往電第245号の事情の通り米側内部が意思統一に至らず(ファイリー民政官はわが方原案を支持し、またセナガは再考の結果なりとしてわが方案でも差支えない旨申し越したなど)この部分を削除することに合意されたので御了承ありたい。  
 2。貴電2。については、貴電の御趣旨を体しつつ往電第245号で例示のラインにより代理による記者会見において適き必要に応じ応答せしめるとと致したい。なお、第/局面の(イ)については「管理」なることばのひびきうんぬんとの御指示ありたるところ、当地ではUSCARがこの面におけるかい入機能から離脱することについては今次記者会見で言及することは全く差支えなしとする点で米りゆうとも一致しており、わが方としても用語上のインプリケーションに留意しつつこの点につき適き説明に加わる段取りとなるものと思われるにつき御了承ありたい。

外務省

極秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

3。貴電3。については、往電第248号参照。  
 4。貴電4。については、施政権小委員会の審議の過程においてもわが方よりるい次強調している点であり削除方を引続き働きかける所存である。(米側もREVERSION後の措置はPQEPDOMの権限外であることは当初から認めており、ただし、暫定措置の決り方には関心を持っているとの趣旨である)(なお、5日の代表会議における報告書には、今までの慣例通り米提案の全容がそのまま付表として掲げられることとなっているが、右は提案の内容について、各エレメントが持っているコメントまたは修正の希望をプレチフィエスするものでなく、提案そのものを提出時点のすがたのまましようかという当初からの慣例によるものであるため念のため)。  
 (了)

-2-

外務省

万大 閣政  
 事務次長 典房  
 官官審審長長 厚計  
 文文會會給  
 参参折金  
 参参旅移  
 参参中東  
 参参北東  
 参参北東  
 参参一  
 参参西東  
 参参西東  
 参参近ア  
 参参経国万  
 参参統三  
 参参技二  
 参参一理  
 参参協協  
 参参経科  
 参参社專  
 参参道内外  
 参参文長

注意  
 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。  
 233

電信写  
 総番号(TA) 384/8  
 70年8月5日18時30分 沖繩 猪苗代  
 70年8月5日17時21分 本省 猪苗代  
 外務大臣 閣 高瀬 大使 臨時代理大使 総領事 代理  
 第5回準備委員会  
 第252号 略 至急  
 代理会議報告  
 一用係別  
 1. 第5回準備委員会はランパート高等弁務官議事進行を担当し、本5日午後3時より開催し、代理会議報告に示された事項(往電第225号及び第240号)及び新聞発表文(往電第226号及び第246号)につき本使、ヤラ主席と共に原案通りこれを承認した。  
 2. なお、ヤラ主席より、今次新聞発表文の内容については特に異存なきも、本会議に引続き行なわれる代理レベル共同記者会見においても然りであるが、今後共けん民の要望もあり具体的な問題について納得のいく出来るだけ詳細な発表がなされるよう配慮せられたしとの要望が提起され、「ラ」弁務官も主席の意図されるところ十分理解し得るものであり日米りゆう3者の合意に基づき記者会見において最大限の資料が提供されるよう希望する旨述べた。本使としても「ラ」弁務官と意見を同じうするものであるとして主席の要望は特に本国政府に伝えその特別の配慮を要請する旨を発言しておいた。  
 3. 本日主席行政府を出發準備委に向かおうとした際学生

秘

注意  
 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写  
 デモにより制止されるひとまぐがあり。右は大事に至らず。  
 一たん引返し他の車に乗換えて予定通り来着した。  
 (了)

秘

高瀬の20-1155555  
秘はアメリカ局長  
事務官  
北米第一課長

秘密標記(赤色)  
**秘**

( ) 第 110 号  
昭和 45 年 8 月 6 日

外務大臣 殿

在 準備委代表事務所  
高瀬



要  
首席事務官  
方  
海外調査  
漁業  
調査  
調査  
調査  
力  
局庶務

(件名) 第5回準備委員会へ提出された  
代理合源報告書等資料の送付

引用公・電  
日付・番号 往電第252号

標記の報告書その他資料2セット(英和文)別添  
のとおり送付申上げ。希查收あかし。

付添添付  付添空便(行)  付添空便(DP)  付添船便(貨)  付添船便(郵)

本信送付先：  
本信写送付先：  
配付先：



5 August 1970

REPORT TO THE PREPARATORY COMMISSION FROM THE ALTERNATES

1. The Alternates wish to announce that Miss Mitsuyo Higa has been hired by the GRI to work in the Joint Secretariat. She has a master's degree in journalism from the University of Iowa. This academic accomplishment plus her bilingual ability make her a great asset to the Commission.
2. To facilitate the work of the Commission at the subcommittee level, the Alternates have agreed that all future items must be introduced at their level before they go to the subcommittees, and that the latter as a consequence will only study those items approved for their consideration. Among other advantages will be a saving of time when questions of jurisdiction are involved, and the greater certainty with which the subcommittees will now be able to proceed with their work.
3. At the 1 July 1970 Principals' meeting, the Alternates reported that the U S side was working on a plan for a more comprehensive approach to the transfer of administrative rights. The Commission approved the Alternates' proposal to study the plan upon its receipt and to make assignments to appropriate subcommittees. This comprehensive plan, which was officially accepted by the Alternates on 14 July, is entitled "Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights." A copy is at TAB A. The Civil Administrator attended two Alternates' meetings to explain the plan and to answer questions on it. The GOJ and GRI Alternates agree that the USG proposal will facilitate the work of the Commission to prepare for a smooth transfer of administrative rights; they have also indicated their willingness to study the proposal at length in the appropriate

subcommittees. At the direction of the Alternates, the Administrative Rights Subcommittee has begun to work on the plan in keeping with established procedures. The Commission is invited to approve the action taken and to direct the Alternates to move forward to the preparation of the implementation schedules called for in the "Principles and Guidelines" for eventual submission to the Consultative Committee.

4. Also at the 1 July 1970 Principals' meeting, the Alternates submitted a paper on "Review of Proclamations and Ordinances in Relation to Application of SOFA to Okinawa." The Commission approved the proposed review to determine which parts of the proclamations and ordinances, if any, should be considered for possible modification before reversion, in the interest of helping to provide for a smooth application of the SOFA to Okinawa. An ad hoc panel has been appointed under the SOFA Subcommittee to study HICOM legislation and single out those parts related to SOFA articles. The panel will subsequently report its findings to the SOFA Subcommittee.

5. At the direction of the Alternates, the Subcommittee for Industrial and Economic Affairs has reviewed and clarified its list of economic items. The Alternates will now review the work of this Subcommittee and will assign to it those items agreed upon as warranting further study and appropriate action.

6. The three Governments have agreed that the GRI will undertake to transmit, through the GOJ Element of the Commission to the GOJ, copies of foreign investment applications to the GRI. Such comments as the GOJ may wish to make on them will be forwarded to the GRI through the proper channels agreed upon.

7. The Alternates invite the Commission to approve the holding of a press conference by the Alternates immediately following this meeting.
8. To respond to the request of the Consultative Committee to be kept informed of the progress of the Commission from time to time, the Alternates recommend that a copy of this report, under the title of "Report to the Consultative Committee from the Preparatory Commission," be forwarded through proper channels to ConCom together with an indication of the action taken on it by the Commission at the 5 August meeting.

準備委員会  
沖縄那覇

1970年8月5日

首題： 準備委員会に対する代理会議の報告

- 1 代理会議は、琉球政府が合同事務局の職員として比嘉光代を採用したことを報告する。比嘉嬢はアイオワ大学で新聞学の修士号を得た。その学歴と語学力は準備委員会にとって大いに役立つであろう。
- 2 代理会議は、小委員会の段階で準備委員会の仕事を促進させるため、今後検討さるべき項目はすべて小委員会に提出される前に、代理会議の段階で先ず提出すべきこと、また、その結果として小委員会は、それぞれの小委員会によつて審議すべきものと認められた項目のみを検討することで意見が一致した。その利点としては、管轄問題が争点になつた場合に時間の節約になること、また小委員会がより大きな確信をもつて作業を開始することが可能なことなどがあげられる。
- 3 1970年7月1日の代表会議において、各代理は、米国側が施政権移行についてより包括的な手がかりを得るための計画について作業していると報告した。準備委員会は、この計画案を受理次第これを検討し、更に適当な小委員会に付託するという代理会議の提案を承認した。この包括的提案は、7月14日の代理会議で正式に受理されたが、

首 題： 準備委員会に対する代理会議の報告

その表題は、「返還時における民政の諸権限の移行を促進させるための提案」となっており、その写しは別表Aのとおりである。民政官は、同提案の説明とそれに関する質問に答えるため、二回にわたり代理会議に出席した。日琉各政府代理は、施政権の円滑な移行を準備するに当り、米国のこの提案は準備委員会の作業を促進するであろうということで意見一致し、本提案を適当な小委員会において詳細に検討するとの意図を明らかにした。施政権移転小委員会は、代理会議の指示の下に、確立された手続に従ってその作業を開始した。準備委員会が、代理会議がこれまでに執つた措置を承認するよう、また、最終的には日米協議委員会に提出するため、「指針と原則」で求められている「実施計画」の準備を進めることを代理会議に指示するよう要請する。

4 7月1日の代表会議においては、さらに代理会議は「地位協定の沖繩適用に関連する布令・布告の検討」に関する文書を提出した。準備委員会は、地位協定の沖繩への円滑な適用のため必要な措置を講ずることを助長するため、もしありとするならば、復帰以前に布令・布告のどの部分の修正を考慮すべきかを決定するために、点検を行うという提案を承認した。高等弁務官法令を検討し、地位協定条項に関連する部分を明らかにするため特別の作業グループが地位協定小委員会のもとに設けられた。

首 題： 準備委員会に対する代理会議の報告

本グループは地位協定小委員会に対し、調査結果を報告することとなっている。

5 産業・経済小委員会は、代理会議の指示に従い経済に関する項目のリストを検討し、その疑点を明らかにする作業を行つた。代理会議は、同小委員会の作業結果を検討し、なお、今後更に検討して適切な措置を加えることが妥当であると合意し、項目を同小委員会に割当てる予定である。

6 三政府は、琉球政府が準備委員会日本政府代表事務所を經由し、琉球政府に対する外資申請書の写しを日本政府へ送付することに合意した。同申請書に関し日本政府が加えることのあるべきコメントは、合意された適当な径路を通じて琉球政府に伝達されることとなる。

7 代理会議は準備委員会に対し、本会議の後引き続き、代理による共同記者会見を行うことを承認するよう要請する。

8 委員会の活動の経過を随時報告するよう求めている協議委員会の要請に応ずるため、代理会議は、「協議委員会に対する準備委員会の報告」との表題の報告書の写に、委員会が8月5日の会議で採択した決定事項を付して、適当な径路を通じ、協議委員会に送付するよう勧告する。



Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights

1. The U.S. proposes the following guidelines for a smooth shift of U.S. civil administrative functions from USCAR to the GRI and to the GOJ, together with a proposed schedule. The functions are shown in broad terms, and detailed discussion of the conditions of relinquishment of each function to the GRI and GOJ will be required. The functions have been classified according to the time phase during which they would be relinquished (a description of the time phase is provided below). It is suggested that the items in Phase 1 be considered first and, following the development of solution for their relinquishment, the items in Phases 2, 3 and "Remaining Functions" be dealt with in that order.

2. Civil transfer matters being handled through diplomatic channels in Tokyo have not been included in the proposed schedule. Any PrepCom study or other action on those matters must await the outcome of the discussions in diplomatic channels.

3. The PrepCom Principles and Guidelines specified four prime considerations involved in the preparations for reversion:

a. The welfare and interests of the inhabitants of Okinawa are to be promoted with full consideration to their views and aspirations; and stable transition in the social, economic and commercial fields is to be assured.

b. The administrative rights of the United States in Okinawa will remain intact and unimpaired until the time of reversion.

c. The complex efforts required of the Government of Japan in order to prepare for the assumption of administrative rights after reversion

will be made with speed and effectiveness through the cooperation of the authorities concerned.

d. While carrying out preparations to apply the Treaty of Mutual Cooperation and Security and related arrangements without modification to Okinawa upon reversion, the effectiveness of the United States forces in Okinawa in terms of the security of the Far East including Japan is to be maintained.

4. Although ultimate authority and responsibility for administration within the Ryukyus must continue to rest with the U.S. until Reversion, in the interest of a smooth passage of administrative rights the USG proposes that certain USCAR functions be delegated to the GRI prior to R-Day and that the participation of GOJ officials in the work of the GRI be increased, to assist the GRI in carrying out the additional functions. The conditions under which GOJ officials' participation would occur, and under which the functions would be delegated to the GRI, would be negotiated on an item-by-item basis in the Preparatory Commission. Basically, the U.S. proposal is that the USG should, by agreement with the GOJ, progressively disengage itself from the performance of these selected functions. Reflecting its ultimate authority and responsibility, the U.S. would retain the right to intervene in the discharge of any function, though exercise of this right would not be anticipated.

5. The disengagement from administrative functions would be accomplished according to the following phases:

a. Phase 1 - From the present until a U.S.-Japan reversion agreement has been signed (for planning purposes, the spring of 1971).

- b. Phase 2 - From signature of a reversion agreement until achievement of necessary Congressional and Diet support (for planning purposes, late 1971).
- c. Phase 3 - From legislative approval until Reversion Day (for planning purposes, July 1, 1972).
- d. "Remaining Functions" - Reversion Day.
- e. Post reversion transition period following Reversion Day.

6. Disengagement Schedule

The U.S. will continue to refine its thinking concerning the following disengagement schedule and may at a later date wish to propose amendments to the schedule. The USG specifically retains the right to conduct comprehensive reviews of all plans, programs, and projects in which the USG or its instrumentalities is making or has made a financial contribution.

Phase 1

The USG proposes to cease performing the functions in subparagraphs a and b below, provided that the GOJ will undertake to carry out these functions to the extent and in a manner deemed acceptable to the USG.

- a. Supervision over administration of the GOJ aid program to the Ryukyus. This function would be relinquished to the GOJ as soon as possible under conditions to be agreed between the USG and the GOJ.
- b. Advisory and Assistance Functions on Specified GRI Department Activities.

(1) Provision of advice and assistance to the following GRI Departments:

Agriculture and Forestry, Construction (except for those projects financed by the USG), Education, Legal Affairs, Taxation and Revenue (except for taxation of non-Ryukyuan persons and firms), General Affairs, Planning (except for administration of U.S. aid funds), Trade and Industry and Welfare.

(2) Provision of legal and technical advice and assistance to Ryukyuan financial institutions, insurance companies, banks and business enterprises.

(3) Provision of advice and technical assistance on the formulation of the GRI General Account and Special Account budgets.

(4) Provision of advice to GRI on management of the Trust Fund Bureau Fund.

(5) Provision of advice to GRI on collection, analysis and reporting of economic statistics and forecasts.

(6) Provision of advice and assistance to prisons, reformatories and fire departments.

(7) Provision of advice and assistance in developing labor programs and structuring labor unions.

(8) Provision of advice and assistance on operation and maintenance of non-U.S. owned maritime navigational aids.

c. It is anticipated that operation of certain of the US Cultural Centers will shortly be taken over by their municipalities under conditions to be negotiated by the USG with each municipality.

Phase 2

The USG proposes that the following functions be delegated, by agreement with the GOJ, to the GRI. Since these functions are in part national rather than prefectural in nature, the USG would require undertaking by the GOJ to provide appropriate assistance to the GRI.

- a. Maintenance of the off-post military road net.
- b. Administration of former Japanese State and Prefectural Lands.
- c. Provision after USFY 1972 of aid-in-kind assistance.

Phase 3

The USG proposes that the following functions be delegated, by agreement with the GOJ, to the GRI. Since these functions are in part national rather than prefectural in nature, the USG would require undertaking by the GOJ to provide needed technical assistance to the GRI.

- a. Administration of controls over the permanent immigration of Japanese nationals into the Ryukyus and the establishment of family registers.
- b. Administration of quarantine, customs and international narcotics control.
- c. Acquisition of land for use by U.S. agencies.

It is proposed that during Phase 3 the GOJ take over the functions of coordinating on behalf of Okinawa with international organizations on various international matters (posts, health, etc.).

Remaining Functions

Preparations for the transfer of civil administrative functions not

cited above should also be made in advance of Reversion Day.\* Such remaining functions, to be transferred on Reversion Day, would include:

- a. Ownership and control of the USCAR corporations (though terms and conditions of transfer will be established at the diplomatic level, many local implementing details of transfer need to be determined):

- (1) Ryukyu Electric Power Corporation
- (2) Ryukyu Domestic Water Corporation
- (3) Ryukyu Development Loan Corporation

- b. Provision of advice and assistance to the following GRI Departments:

Planning (for administration of U.S. aid funds), Construction (for projects financed by the USG), Taxation and Revenue (for taxation of non-Ryukyuan persons and firms).

- c. Administration of public safety and provision of advice to the GRI Police Department.

- d. Administration of immigration controls, including approval of applications for persons desiring to visit the Ryukyus.

- e. Changeover to Japanese postal system.

- f. Registration of Ryukyuan vessels as Japanese (with abolition of Ryukyuan pennant) and use of Japanese radio call signs.

\* After reversion there may be a transitional period prior to full application of Japanese law in Okinawa.

別表 A

返還時における民政の諸権限の移行を  
促進するための提案

昭和45年7月14日

- 1 米国は、米国の民政の諸機能の民政府から琉球政府及び日本政府への円滑な移転のため下記の指針を予定スケジュールとともに提案する。諸々の機能は、広義な用語で示されており、各機能の琉球政府及び日本政府に対する譲渡の条件についての詳細な討議が必要とされるであろう。諸機能は、譲渡の行なわれる時期的段階にしたがって分類してある。(時期的段階についての説明下記のとおり)第1段階の項目を最初に取り上げ、それらの諸機能の譲渡についての問題解決の進展に応じて第2、第3の段階及び「残存機能」の順序で取扱われるであろう。
- 2 東京の外交経路を通じて扱われている民政移行の問題は提案されたスケジュールには含まれていない。これらの問題についての準備委員会の研究や他のアクションは、外交経路の討議の結果を待たなければならない。
- 3 準備委員会の原則と指針は、復帰についての準備に当り検討すべき重要分野として次の四項目をあげている。
  - (1) 沖縄住民の意見と希望を十分考慮して住民の福祉及び利益の向上を図り、また、社会、経済、産業の各分野において秩序と安定性のある移行を確保すること。
  - (2) 返還の時までは、沖縄における米国の施政権がそのまま保持されること。

- (3) 返還後の施政権行使の準備のために日本政府が行なうべき多岐にわたる努力が、関係当局の協力を通じて、迅速、かつ、効果的に行なわれること。
  - (4) 日米安保条約及びこれに関連する諸取決めを復帰にあたって変更なしに沖縄に適用するための準備が行なわれる間、日本を含む極東の安全の面での沖縄における米軍の有効性が維持されること。
- 4 琉球列島における施政の最終的権限と責任は、返還までひきつゞき米国に留保されるが、施政権の円滑な移行のため、米国政府は、若干の民政府の機能を返還の日以前に琉球政府に委譲し、これらの機能を実施するに当り琉球政府を援助するため琉球政府の業務に日本政府職員の参加を増やすことを提案する。日本政府の職員の参加が行われる条件や諸機能が琉球政府に委譲される条件は、準備委員会に於て、項目ごと交渉されることになろう。基本的には、米国の提案は、米国政府が日本政府の同意をえて、これらの選別された機能の遂行から、順次離脱して行くべきであるということである。米国はその最終的な権限と責任に鑑み、實際上起りうるとは考えられないが、如何なる機能の遂行にも介入する権利を留保する。
  - 5 施政的機能からの離脱は下記の段階にしたがって達成されるであろう。
    - (1) 第1段階——現在から返還協定の調印迄(計画作成の都合上1971年春とする。)

(c) 第2段階——調印から、必要な国会の承認の達成迄（計画作成の都合上1971年後半とする。）

(d) 第3段階——立法府の承認から返還の日迄（計画作成の都合上1972年7月1日）

(e) 残存機能——返還の日

(f) 返還の日以後の過渡期間

#### 6 譲渡スケジュール

米国は、下記の譲渡のためのスケジュールについての考え方を引続き改善し、後日そのスケジュールの修正を提案することもありうる。

米国政府は、特に米国政府又はその下部機構が財政援助を行つている、若しくは行つてきたすべての計画実施計画および事業について概括的な検討を行う権利を留保する。

#### 第一段階

米国政府は、日本政府が米国政府に受け入れられうる限度と方法により、これらの機能を遂行することを条件として、下記(i)(ii)の機能を遂行することを停止することを提案する。

(i) 琉球に対する日本政府の援助計画の管理に対する監督

この機能は、米国政府と日本政府の間に合意される条件により出来る限り早く日本政府に譲渡する。

(ii) 特定の琉球政府部局の活動についての助言と援助の機能

(a) 下記の琉球政府の部局に対する助言と援助の付与

農林局、建設局（米国政府資金による事業を除く）、文教局、法務局、主税局（非琉球人及び非琉球人企業に対する課税を除く）、総務局、企画局（米政府援助資金の管理を除く）、通産局、厚生局。

(b) 琉球の金融関係機関、保険会社、銀行及び商社に対する技術的な助言と援助。

(c) 琉政の一般及び特別会計予算の編成についての助言と技術的援助

(d) 資金運用部資金の管理についての琉球政府に対する助言の付与

(e) 経済統計の収集、分析、公表、及び予測についての琉球政府への助言の付与

(f) 刑務所、少年院、消防署に対する助言と援助の付与

(g) 労働計画の整備と労働組合の育成についての助言と援助の付与

(h) 米国の所有に属さない航路標識の運営及び維持についての助言と援助の付与

(i) 米国文化センターの若干のものの運営は、米国政府と各関係市町村との交渉の結果それぞれの条件によりそれぞれの都市によつて間もなく引継がれるであろう。

#### 第二段階

米国政府は日本政府との合意の下に、下記の機能を、琉球政府に委譲することを提案する。これらの機能にはその性質上、県に属すると

いうよりはむしろ国に属するものも含まれるので、米国政府は日本政府が適当な援助を琉球政府に与えることを要請する。

- (イ) 基地外軍用道路網の維持
- (ロ) 国県有地の管理
- (ハ) 1972米国会計年度後の現物援助の供与

#### 第三段階

米国政府は日本政府との合意の下に下記の機能を琉球政府に委譲することを提案する。

これらの機能には、その性質上県に属するというよりはむしろ国に属するものも含まれるので、米国政府は日本政府が必要な技術的援助を琉球政府に与えることを要請する。

- (イ) 日本国民の琉球への永住と戸籍の整備関係行政
- (ロ) 検疫、関税及び国際麻薬規制の管理
- (ハ) 米国の機関による使用のための土地の取得

第三段階においては、日本政府が諸種の国際問題（郵政、保健など）につき沖縄のために、諸国際機関と調整を行う機能を引継ぐことを提案する。

#### 残存機能

上記以外の民政機能の移行準備も返還日前に行なう必要がある（註）。返還の日に移転さるべき機能は、下記のものを含む。

- (イ) 民政府諸公社の所有権と管理（移管の条件などは外交レヴェルで定められるが移管に当たつての現地における実施上の詳細は決定する

必要がある。）

- (a) 琉球電力公社
- (b) 琉球水道公社
- (c) 琉球開発金融公社

- (ロ) 下記の琉球政府の部局に対する助言と援助の付与  
企画局（米国援助資金の管理に関し）、建設局（米国政府援助による事業に関し）、主税局（非琉球人と非琉球人企業の課税に関し）

- (ハ) 公安管理と琉球政府警察局に対する助言の付与
- (ニ) 入国管理（琉球訪問希望者のための申請許可を含む）
- (ホ) 日本郵政制度への移行
- (ヘ) 琉球船舶を日本船舶として登録すること。

（琉球三角旗の廃止）および日本のラジオコールサインの使用

（註） 返還後は沖縄に於ける日本法の完全適用以前に過渡的期間がおかれるかもしれない。

THE PREPARATORY COMMISSION  
1-2 Tenpi-cho  
Naha, Okinawa

Tel: (8) 6505  
(9) 79182

5 August 1970

PRESS STATEMENT

The Preparatory Commission held its fifth meeting on 5 August. In attendance at the Commission's offices in Naha were the United States Representative, High Commissioner James B. Lampert; the Representative of the Government of Japan, Ambassador Jiro Takase; and the Adviser to the Commission, Mr. Chobyō Yara, Chief Executive of the Government of the Ryukyu Islands.

The Commission members approved a progress report from their Alternates. According to this report, the Alternates and their staffs are studying a comprehensive United States' proposal entitled "Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights." The Commission Representatives for the Governments of Japan and of the Ryukyu Islands agree that this proposal will facilitate preparations for a smooth transfer of administrative rights.

Based on deliberations by Representatives of the three governments in the Commission, the United States Government would, with the agreement of the Government of Japan, progressively disengage itself from various administrative functions it now performs according to the following phases:

PREPCOM

5 August 1970

Phase I - From the present until a United States-Japan reversion agreement has been signed.

Phase II - From signature of a reversion agreement until achievement of necessary U S Congressional and Japanese Diet support.

Phase III - From the time of legislative approval until the day of reversion.

The Alternates also informed the Commission of the progress made by the Subcommittee on "Local Preparations to Facilitate Application to Okinawa of SOFA." Among other steps taken, an ad hoc panel has been formed to study U S ordinances and proclamations that are related to articles in the U S - Japan Status of Forces Agreement. The objective is to determine what local legislative or other actions might be required to prepare for the application of the SOFA to Okinawa at the time of reversion.

The next meeting of the Commission will be held on Wednesday, 2 September 1970.

準備委員会

那覇市天妃町1の2

(電話 8-6505)  
9-79182)

昭和45年8月5日

新聞発表

- 1 復帰準備委員会は、8月5日那覇の同委員会庁舎において日本国政府代表高瀬侍郎大使、アメリカ合衆国政府代表ジェームス・B・ランバート高等弁務官及び顧問たる屋良朝苗琉球政府主席の出席のもとに第五回会議を行つた。
- 2 委員会は、代理会議より提出された進行状況に関する報告を承認した。同報告は、各政府の代表代理およびその要員が、返還時における民政の諸権限の移行を促進するための米国の包括的提案を検討中である旨明らかにしている。準備委員会の日本国政府代表および顧問たる琉球政府行政主席は、本提案が、施政権の円滑な移行のための準備を促進するものであるという点で意見が一致している。
- 3 復帰準備委員会における審議にもとずき、米政府は日本国政府の同意を得て、現在遂行している諸々の行政機能から下記に従い段階的に離脱していくことになる。

第1段階	現在から返還協定の調印まで
第2段階	返還協定調印以降必要な米国会及び日本国会の支持をえられるまで
第3段階	上記の支持をえた日から復帰の日まで

21

- 4 代理会議は、また準備委員会に対し、地位協定適用現地準備小委員会による作業の進捗状況について報告を行つた。

今まで講ぜられた措置のうちには、日米地位協定の条項に関連する米国の布令・布告を検討するための作業グループの設置が挙げられる。この目的は、返還時に地位協定を沖縄へ適用するための準備としてどのような現地立法や他の方策が必要になつてくるかを確定することにある。

- 5 次回の準備委員会は9月2日(水曜日)に行われる予定である。

2

22



ソカヒ 万大 閣版

大政事外外閣等 事務次長 典房 長官官審審長長 後継人 厚計 借書文 管給 国費長 領移長 参調析企 参領旅移

ア 参地中東 長 北東西 参北北保 参中南 参西東洋 長 西東

近ア 参書近ア 長 次総経国万 長 参貿統 参政技二 国一理 参条協 長 参政経科 長 参社專 参道内外 長 文長 一二

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

608

総番号(TA) 28855 主管  
 70年 8月 7日 19時45分 申 線 発着 \*北1  
 70年 8月 7日 23時00分 本 省 着

外務大臣殿 高瀬(大使) 臨時代理大使 総領事 代理  
 代理会議

第260号 略

社説林245号に付し、  
 参北北保の通りの概(注) (既存の通りの概に照準)  
 1. 参北北保の通りの概(注)

本7日の代理会議より、民政府内部における調整の結果返かん時における民政諸権限の移行を促進するための米側提案の一部を次の通り訂正方申し出た。

- (1) 冒頭往電なお書以下の修正案(ファイリーが内示)を代理会議に正式に提案。
- (2) 更に追加的修正以下の通り。
  - (イ) PHASE /。B(1) 末び、INDUSTRY AND WELFAREの間に(EXCEPT FOR FOREIGN TRADE/INVESTMENT AND POSTS/TELECOMMUNICATIONS MATTERS)をそう入する。
  - (ロ) 同じく。B(2)の全文削除し次の文に改める。  
 PROVISION OF TECHNICAL ADVICE AND ASSISTANCE TO RYUKYUAN BUSINESS ENTERPRISES

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

秘

- (ハ) 同じくB(5)及び(6)を夫々B(3)と(4)にくり上げる。
- (ニ) 同じくB(7)を(5)にくり上げる。ただし、次の文に改める。  
 PROVISION OF ADVICE AND ASSISTANCE TO THE GRI IN ADMINISTRATION OF LABOR PROGRAMS AND DEVELOPMENT OF LABOR UNIONS またB(8)は(6)にくり上げる。
- (ホ) PHASE 2。CのPROVISION AFTERの前をPLANNING FORの2字をそう入する。
- (ヘ) 残存機能のBの末び  
 TAXATION AND REVENUE (FOR TAXATION OF NON-RYUKYUAN PERSONS AND FIRMS)の次にコンマを入れてAND TRADE AND INDUSTRY (FOR FOREIGN TRADE/INVESTMENT AND POSTS/TELECOMMUNICATIONS MATTERS)を加える。
- (ト) 残存機能のD。はE。にくり下げ(以下順次くり下げF。はG。となる)次の新しい文を5。とする。

秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

D. PROVISION OF ADVISE AND ASSISTANCE TO THE GRI FINANCIAL INSPECTION AGENCY.

2. ヨシオカより、上記訂正、特に /。( / ) については米側修正案の真意を質したのに対し、ショットはこのアイテムは返かんの日まで米側が責任を留保するとの基本的な考え方に立ちつつ部面によつてはGOJに機能をTRANSFERするというよりも機能の実行に米側とともに参加してもらおうという考え方をとるべきであるとのアプローチが新たに打出されたものであり、その意味で米側の考え方に局部的な変化があつたといえると思う旨述べた。

その後別の機会にファイアーは、ヨシオカに対し、りゆう政の放置出来ぬあか字財政のまま米側が本件をRELIQUISHするのはかえつて無責任と思うので、日米で協力して解決の目途をつけたいと述べていたので何ら御参考まで。

3. ヨシオカより更に、米北 / 第 / 5 / 号の 4. で米示の通り提案 5 の E ( 過渡期間 ) は米側の説明とも一致しないから削除すべきものと思う旨述べたところ、ショットは、米提案についての意見は今後とも十分検討して見たいと応じ確答を避けた。本件更に米側との話し合しを続けることと致したい。

(丁)

外務省

秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 39794 主管  
 70年8月13日 12時30分 沖繩 発着  
 70年8月13日 16時26分 本省 着

外務大臣殿 吉積 大使 臨時代理大使 総領事 代理

代理会議 ( 奇正報 )

号外 日誌

夕日付往電第260号に同じ

1. (二) 中 "但し次の文に改める。" と "Provision of advice" の間に "また B (8) は (6) にしりあげる。を挿入ありたい。"

(1)

外務省

ソカヒ 万大 閣議

大政特外外蔵省  
 事務次長 典房  
 臣官官特密長長  
 機総人電厚計  
 信書文会管給  
 国計長 参調折企  
 領移長 参領旅移

ア 参地中東  
 長 北東西  
 米北北保  
 長 参一  
 南参  
 取 参西東洋  
 長 西東

近ア 参書近ア  
 長 参書近ア  
 経 次総経国万  
 長 参国統  
 経 参政技二  
 協 国一理  
 長 参協機  
 経 参政経科  
 長 電社専  
 経 参道内外  
 文 一

ソカヒ 万大 博阪

大政務 外務官 典房

三官官審審長長 儀総人寛厚計

備書文会營給

備密

参調折企

参領旅移

ア 参地中東 長 北東西

米長 参北北保

中南審政 参一

参西東洋 西京

近ア 参審近ア 長 次総経國万

長 参貿統 参政技二 協長 国一理

参多協親

参政経科

長 軍社専 情長 参道内外

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

236

総番号(TA) 7926 / 主管

70年 8月 10日 17時 55分 津 通 発 北 /

70年 8月 11日 04時 00分 本 省 着 米北 /

外務大臣殿 高三郎(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

代理会議

第262号 略

往電第260号に関し

10日代理レベルによるAD HOC MEETINGにおいて、第1段階でGOJに移譲すべき民政諸機能につき検討を行なうべく各小委員会(項目によつては、直経小委及び綴務小委も活用する)に割当たる項目別リスト(別途空送)の取扱につき討議したる結果、明日以降各小委員会毎に民政府より専門家を招致し、上記リスト上の現在民政府が行なっている諸機能の実情につき説明をちよう取することとなつた趣。

なお、本日の会議のへき頭において、日本側より上記民政諸機能の移譲に当りGOJがGBIに対し付与すべき助言と援助はUSCARのやり方をそのままとうしゆうすべきか。またはGOJ独自の政策を加味した拡大された行政指導にわたることも想定されているやにつき重ねて質したるころ、米側としては原則的には機能をドたんGOJに引き渡した後はGOJの政策の加味された(POLICY-

施政叔移転小委

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

秘

ORIENTEL)方式で行なわれても差支えないと考えると述べた。これに対し、セナガは、住民に対し自治権の侵害という印象を与えないよう機能のGOJに対する移譲に当つてはしん重な配慮が望ましい旨の発言を行なつた。

(丁)

-2-

ソカヒ  
カヒ  
万大博阪

注意  
1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

秘  
309

大政軍外外廣官  
典房  
審計長  
文書官  
参調析企  
参領旅移

電信写

総番号(TA) 39578  
70年8月12日14時40分 津 網 主管  
70年8月12日16時05分 本 省 着 米北I

外務大臣殿 高瀬(大使) 臨時代理大使 総領事 代理  
代理会議

第269号 略

往電第262号及び貴電米北/第15/号の4。に関し  
/。/2日代理会議を開催。ショットより、GOJの強い  
要請に基づき、施政権移行に関する米提案5EのPOST  
REVERSION TRANSITION PERIOD FOLLOWING REVERSION DAYの  
字くを削除する。

ただし、右提案末びきやくちゆうのAFTER REVE  
RSION THERE MAY BE A TRANS  
ITIONAL PERIOD PRIOR TO FU  
LL APPLICATION OF JAPANESE  
LAW IN OKINAWAはそのままとすることが米  
側の立場であると述べた。当方より、右きやくちゆうはあ  
たかも日本法の適用そのものが復帰後の暫定期間後まで行  
なわれないというが如き重大なシキが決定されているとい  
うのが実状であるなどの諸点を述べたところ。セナガも右  
に同調する発言を行なつたがショットは、問題点は了解し  
得るので/2日午後上京の際在京大使館とも十分話し合い

参地中東  
長北東西  
参北北保  
中南審  
参西東洋  
長西東  
参審近ア  
次総経國万  
参貿統國  
参政技二  
國一理  
参協協  
参政経科  
軍社専  
参通内外  
長情長  
文長

注意  
1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

秘

電信写

帰任後その結果につき報告したいと付言した。  
2. 各小委員会において「第1段階」の各機能の移行につ  
きUSCARより実体面の説明をちよう取するアレンヂメ  
ントを受進することを申合せ散会した。(1/1日総務小委  
で航路標識渡についてのUSCARの機能の説明が既に行  
なわれ、/2日午後施政権小委で法務及び建設関係につき  
ちよう取する予定)(米側説明資料空送)。(了)

秘密標記 (赤色)  
**極 秘**  
無 期 限  
部 の 内 号

アメリカ局長  
参事  
北米米一課長

局長  
参事

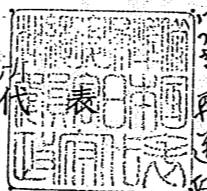
第 118 号

昭和 45 年 8 月 13 日

配付済み

外務大臣 殿

在 準備委代表事務  
高 瀬 代 表



① 南洋各州に極付し依頼  
付表は別添え  
つぎ、再送付し要請中

(件名) 日本国政府に移譲の行政諸機能  
に關する米国民政府説明資料の送付

引用公・電信  
日付・番号 宛電第262号および第269号の2

冒頭宛電にも報告のとおり、各小委員会は、「返還時  
にある行政の諸機能の移行を促進するため、米側提  
案」の第1段階で日本国政府に移譲の行政諸機能

付添添付  付添空便 (行)  付添空便 (DP)  付添船便 (貨)  付添船便 (郵)

本信送付先：  
本信写送付先：  
配付先：

要処理  
首長 下務官  
南方  
渉外 調査  
業  
航 空  
社  
調 査  
力 夕 夕  
局 庶 務



他に、米国民政府の専門家を紹介し、逐次説明  
を要するものとして、本送付令に於いて配付された  
説明資料の送付に  
送付資料の送付に  
送付資料の送付に

記

- (1) 航空標識の操作と維持に關する助言と援助  
(8月11日 総務小委員会)  
(資料 (9) 及び付表)
- (2) 琉球政府建設局に對する助言と援助  
(8月12日 施設機務小委員会、資料 (10))
- (3) 琉球政府法務局に對する助言と援助  
(8月12日 施設機務小委員会、資料 (11))

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

OKINAWA REVERSION PLANNING

PROVISION OF ADVICE AND ASSISTANCE ON THE  
OPERATION AND MAINTENANCE OF  
NON-US OWNED MARITIME NAVIGATIONAL AIDS

資料(a)

SECTION I: Negotiating Instructions

1. The USG has already delegated to the GRI full control over the establishment, construction, operation and maintenance of all non-US owned maritime aids to navigation in the Ryukyus (a list of these aids is at inclosure 1). With the exception of an advice and assistance capability (infrequently exercised), the US has retained no functions with respect to such aids. In view of the above, and since navigational aids are a national rather than a prefectural responsibility in Japan, the USG is prepared to relinquish to the GOJ at the earliest possible date the function of providing advice and assistance to the GRI on the operation and maintenance of these specified facilities.

2. Lighthouses and other maritime navigational aids (LORAN, buoys, etc.) owned by the USCG are not covered by this negotiating instruction and are not listed in the inclosure. Positions regarding their future disposition will be developed by the US agencies concerned.

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

OKINAWA REVERSION PLANNING

PROVISION OF ADVICE AND ASSISTANCE ON THE  
OPERATION AND MAINTENANCE OF  
NON-US OWNED MARITIME NAVIGATIONAL AIDS

SECTION II: Supporting Information

1. In Japan all maritime navigational aids are the responsibility of the Maritime Safety Agency (an agency of the national government).

2. All non-US owned maritime navigational aids in the Ryukyus are controlled and operated by the GRI. They are enumerated in inclosure 1. The USG is not involved in the operation and maintenance of these facilities other than to provide occasional advice and assistance. The USG has not been directly involved in the financing of these facilities except for a joint USCAR/USCG project during the early 1950's. That project was financed with GARIOA funds in the amount of \$41,770. The facilities thus constructed were transferred to the GRI for maintenance and operation in 1953.

3. GOJ financial assistance to the Ryukyus in the construction and reconstruction of lighthouse facilities began in 1963. Since 1965 the GOJ has financed 100 percent of the design, site-engineering, procurement and construction costs for such facilities. The GRI has budgeted the total cost of all other non-US owned maritime navigational aids in the Ryukyus.

4. Other types of navigational aids in the Ryukyus are as follows. Positions regarding their disposition will be developed by the US agencies concerned:

a. USAF air navigational aids utilized in the operation of military aircraft as well as international and interisland commercial aircraft.

b. USMC/USN air navigational aids used in the operation of military aircraft.

c. LORAN stations owned and operated by the USCG, located on Okinawa and Miyako.

d. Lighthouses, buoys, etc., owned and operated by USCG.

5. The old USCG lighthouse at the extreme southern tip of Okinawa, will be replaced by a modern lighthouse to be constructed by the GRI with GOJ funds during FY 1972. The USCG has already officially agreed to the removal (destruction) of the old lighthouse structure upon activation of the new facility in the same general location. The present USCG facility and the proposed GRI/GOJ replacement are not listed in the inclosure. There are other USCG owned and maintained lighthouses located at Ie Shima, Kamiyama Jima, Rukan Sho (on reef off Itoman) and at China Misaki (tip of Chinen Peninsula). The GRI has expressed an interest in taking over, modernizing

2  
CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

SUBJECT: PROVISION OF ADVICE AND ASSISTANCE ON THE OPERATION AND MAINTENANCE  
OF NON-US OWNED MARITIME NAVIGATIONAL AIDS

and maintaining the first three of the foregoing; they have no interest in  
the facility at China Misaki, stating it serves no useful civil purpose.

6. The function of providing advice and assistance to the GRI on the operation  
and maintenance of the facilities listed at inclosure 1 should be relinquished  
to the GOJ at the earliest possible date.

Inclosure:  
Non-US Owned Maritime Aids to Navigation in the Ryukyus

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

付表

<u>NAME OF LIGHTHOUSE</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>CHARACTERISTICS</u>	<u>CANDLE POWER</u>	<u>STRUCTURE/HEIGHT</u>	<u>LIGHT HEIGHT ABOVE MHW(M)</u>	<u>VISIBILITY(NM)</u>
HIKARUBOZAKI	Northern tip of Ishigaki Island	124° 18' 53" E, 24° 36' 18" N	FL W 15 sec	3,500	Cylindrical, white 12m	64.0	17.5
KUDAKAJIMA	Kudaka Island, near Okinawa	127° 53' 12" E, 26° 09' 09" N	FL W 12 sec	3,500	Square, white, 10.5m	19.5	14.0
NESUMEZAKI	Kuma Jima Island Western extremity	126° 42' 40" E, 26° 21' 40" N	FL W 12 sec	3,500	Square, white, 9.7m	11.0	10.5
KANNONZAKI	SW Ishigaki Island	124° 06' 39" E, 24° 21' 36" N	FL W 10 sec	3,500	Square, white, 9.9m	18.0	13.0
HIKARU KENNAZAKI	Miyako	125° 28' 15" E, 24° 42' 56" N	FL W 10 sec	800,000	Octagonal, white, 22m	42.0	18.0
TOGUCHI POINT	Motobu Peninsula, Okinawa, Toguchi	127° 53' 19" E, 26° 39' 33" N	FL R 5 sec	800	Cylindrical, white, 8.5m	10.0	11.0
HIKURUMAJIMA	Hateruma Island, 14.5 miles south of Iriomote	123° 47' 09" E, 24° 03' 14" N	FL W 15 sec	3,500	Square, white, 9.9m	56.0	17.5
WIRAJIMA	5 miles north of Tarama Island	124° 42' 10" E, 24° 44' 30" N	FL W 10 sec	3,500	Square, white, 9.9m	21.0	14.0
SEPAKEZAKI	NE coast of Okinawa	123° 19' 43" E, 26° 44' 45" N	FL W 15 sec	3,500	Square, white, 16m	87.0	17.5

See notes attached.

List 1



NOTES TO LIST NO. 1:

1. Hirakubozaki lighthouse was activated on 7 May 1965.
2. Kudakajima lighthouse was originally constructed in 1958 (activated in April that year). Modifications per List 1 were completed in March 1966.
3. Nishimezaki lighthouse was originally constructed in 1958 (activated in May of that year). Modifications per List 1 were completed in March 1966.
4. Kannonzaki lighthouse was constructed and activated in March 1953. Modifications per List 1 were completed in March 1966.
5. Higashi Kannonzaki lighthouse was activated in March 1967. Specifications in List 1 are current.
6. Toguchi Port lighthouse. This is located on the tip of Motobu Peninsula, Okinawa. It was newly activated in June 1967.
7. Haterumajima lighthouse is on the island of Hateruma which is the southernmost inhabited island in the Ryukyus. Constructed 1957. Modified March 1966.
8. Minnajima lighthouse is about 5 miles north of Tarama Island, the latter being almost exactly halfway between Miyako and Ishigaki. Originally constructed in October 1957. Modified per List 1 in April 1968.
9. Sadakazaki lighthouse is new; date of activation was April 1968. It is located on a small peninsula on the northeast coast of Okinawa, immediately north of Oura Wan (Oura Bay).

<u>NAME OF LIGHTHOUSE</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>CHARACTERISTICS</u>	<u>CANDLE POWER</u>	<u>STRUCTURE/HEIGHT</u>	<u>LIGHT HEIGHT ABOVE MERRL</u>	<u>VISIBILITY (SM)</u>
FUJISIMA	Ikema Island Miyako area	125° 21' 36" E, 24° 56' 40" N	FL W 5 sec	770	Cylindrical, white, 8.3m	16.0	12.0
OMAZEBI	Kume Jima Island, eastern tip	126° 55' 57" E, 26° 21' 15" N	FL W 10 sec	3,500	Square, white, 9.6m	10.5	11.5
NABA PORT	Tip of breakwater, Naha Port entrance, Okinawa	127° 39' 52" E, 26° 12' 46" N	FL, cn 4 sec, off 2 sec	8,500	Square, white, 8m	10.0	11.5
FUNAKI	Iriomote, Yaeyama	123° 42' 12" E, 24° 20' 18" N	FL W 6 sec	3,500	Cylindrical, white, 8m	20.0	14.0
HIGASHIZAKI	Yonaguni, Yaeyama	123° 02' 31" E, 23° 27' 24" N	FL W 8 sec	3,500	Cylindrical, white	85.0	17.5
HIGASHIMAKI (Under construction)	Yaeyama, Yonaguni,	122° 56' 03" E, 24° 26' 41" N	FL W 10.5 sec	8,500	Square, white	65.0	21.0
KAMA JIMA	Motobu-cho, Okinawa	127° 49' 16" E, 26° 38' 34" N	FL W 10 sec	3,500	Cylindrical, white	20.0	14.0
ASHICOURA	Zamami	127° 20' 14" E, 26° 13' 21" N	FL W 5 sec	770	Cylindrical, white	78.0	12.0

(SEE NOTES NEXT PAGE)

- Notes:
1. Fudojwa lighthouse originally constructed in 1957, was modified per above. Completed May 1969
  2. Ogenzaki lighthouse originally constructed in 1958, was modified per above. Completed May 1969
  3. Naha Port lighthouse was new construction. Completed May 1969
  4. Fuzuki lighthouse was new construction. Completed May 1969
  5. Higashisaki (Yonaguni) is new construction. Scheduled for completion end of May 1970
  6. Nishisaki (Yonaguni) lighthouse is reconstruction of Yonaguni facility shown in List 2 of this document. Name of the lighthouse has been changed from "Yonaguni" to Nishisaki, due to addition of 2nd facility at Yonaguni (No. 5 above)
  7. Minna Jima lighthouse is new construction. Scheduled for completion end of May 1970
  8. Agosaura lighthouse is new construction. Scheduled for completion end of May 1970

SOURCE: MARITIME SECTION

AS OF 31 AUGUST 1968

NAME OF LIGHTHOUSE	AREA	COORDINATES	CHARACTERISTICS	CANDLE POWER	STRUCTURE/HEIGHT	LIGHT HEIGHT ABOVE MSL (ft)	VISIBILITY (N. M.)	DATE OF ACTIVITIES
Iheyajima	Northern tip of Iheya Island, 57 miles NE of Naha	128° 01' 18" E, 27° 05' 20" N	FL W 12 sec	800,000	Cylindrical, white 15 m	115.0	27	February 1964
Medozaki	Northern tip of Okinawa	128° 15' 12" E, 26° 51' 48" N	FL W 5 sec	800	Cylindrical, white 10.5 m	71.0	11.5	July 1961
Medakazaki	NE coast of Okinawa	128° 19' 46" E, 26° 44' 45" N	FL W 15 sec	3,500	Square, white 10 m	87.0	17.5	April 1966
Misozaki	Motobu Peninsula, Okinawa	127° 52' 45" E, 26° 42' 38" N	FL W 5 sec	800	Cylindrical, white 10.3 m	13.7	12.0	May 1962
Toguchi Port	Motobu Peninsula, Toguchi, Okinawa	127° 53' 19" E, 26° 39' 33" N	FL W 5 sec	800	Cylindrical, white 8.5 m	10.0	11.0	June 1967
Kudakaajima	Kudaka Island, near Okinawa	127° 53' 12" E, 26° 09' 09" N	FL W 12 sec	3,500	Square, white 10.5 m	19.5	14.0	April 1958 modified in Mar 66
Zamamijima	Zamami Island, 21 miles W of Naha	127° 16' 28" E, 26° 13' 57" N	FL W 10 sec	440	Square, white 9.7 m	15.2	10.0	April 1958
Mishirawaki	Kume Jima Island western extremity	126° 42' 40" E, 26° 21' 40" N	FL W 12 sec	3,500	Square, white 9.7 m	11.0	10.5	May 1958 modified in Mar 66
Ogasawaki	Kumejima Island eastern tip	126° 55' 57" E, 25° 21' 16" N	FL W 10 sec	440	Square, white 9.7 m	10.5	10.5	May 1958
Tudaawa	Ikema Island Kiyako area	125° 21' 36" E, 24° 56' 40" N	FL W 10 sec	440	Square, white 6.7 m	14.0	10.0	November 1957
Ikemajima	Northern tip of Ikema Island, N off Miyako Island	125° 14' 12" E, 24° 55' 57" N	FL W 12 sec	2,000,000	Cylindrical, white 23 m	45.0	18.5	July 1958 modified in Oct 64

<u>NAME OF LIGHTHOUSE</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>CHARACTERISTICS</u>	<u>CANDLE POWER</u>	<u>STRUCTURE/HEIGHT</u>	<u>LIGHT HEIGHT ABOVE MHW (M)</u>	<u>VISIBILITY</u>	<u>DATE OF ACTIVATION</u>
Riyoshi, Hamaezaki Miyako		125° 28' 15" E, 24° 42' 56" N	FL W 10 sec	800,000	Octagonal, white 22 m	42.0	18.0	March 1967
Minnajima	5 miles north of Tarama Island	124° 42' 10" E, 24° 44' 30" N	FL W 10 sec	3,500	Square, white 9.9 m	21.0	14.0	October 1957 modified in Apr 68
Urakabozaki	Northern tip of Ishigaki Island	124° 18' 53" E, 24° 36' 18" N	FL W 15 sec	3,500	Cylindrical, white 12 m	64.0	17.5	May 1965
Uranozaki	SW Ishigaki Island	124° 06' 39" E, 24° 21' 36" N	FL W 10 sec	3,500	Square, white 9.9 m	18.0	13.0	March 1953 modified in Mar 66
Hatomajima	North of Iriomote, Yaeyama	123° 49' 18" E, 24° 28' 00" N	FL W 12 sec	3,500	Square, white 9.9 m	46.0	17.5	March 1953 modified in Mar 63
Haterumajima	South of Iriomote, Yaeyama	123° 47' 09" E, 24° 03' 14" N	FL W 15 sec	3,500	Square, white 9.9 m	56.0	17.5	May 1957 modified in Mar 63
Ishigaki Port	Ishigaki Island Yaeyama	124° 09' 14" E, 24° 19' 36" N	FL R 10 sec	100	Cylindrical, white 5.9 m	100	6	being deactivated
Yonaguni	West of Iriomote, Yaeyama	122° 56' 03" E, 24° 26' 41" N	FL W 10 sec	440	Square, white 9.7 m	63.0	10.0	October 1957
<u>LIGHTPOLE</u>								
Naha Port Lightpole #1	Tip of Breakwater, Northern side	127° 39' 53" E, 25° 12' 44" N	F. W. (Fixed White Light)	100	Steel Pole 6.5 m	11.0	7.0	July 1957
Naha Port Lightpole #2	Tip of north quay	127° 40' 07" E, 26° 12' 27" N	F. W.	100	Steel Pole 7.7 m	11.0	7.0	July 1957
Tonari Port Lightpole #1	Tip of north quay Naha, Okinawa	127° 40' 59" E, 26° 13' 22" N	F. W.	100	Steel Pole 7.4 m	11.0	7.0	July 1957

<u>NAME OF LIGHTHOUSE</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>CHARACTERISTICS</u>	<u>CANDLE POWER</u>	<u>STRUCTURE/HEIGHT</u>	<u>LIGHT HEIGHT ABOVE MSL (M)</u>	<u>VISIBILITY</u>	<u>DATE OF ACTIVATION</u>
Tonari Port Lightpole #2	Tip of south quay Naha, Okinawa	127° 40' 59" E, 26° 39' 35" N	F. W.	100	Steel Pole 7.8 m	11.0	7.0	July 1957
Toguchi Port Lightpole	Tip of Left Pier Breadwater, Motobu Peninsula Okinawa	127° 53' 20" E, 26° 39' 35" N	F. W.	100	Steel Pole 4.5 m	6.0	7.0	July 1957
Nicosaki Lightpole	Kohama Island, Yaeyama	123° 57' 12" E, 24° 19' 42" N	FL W 10 sec	150	Steel Pole 4.5 m	5.5	8.0	1934
<u>RANGE LIGHT</u>								
Tonaki Port Front Light	Tonaki Island	127° 09' 25" E, 26° 22' 20" N	F. W.	100	Square, white 3.6 m	10.0	4.0	March 1950
Rear Light	"	127° 09' 28" E, 26° 22' 20" N	F. W.	100	Square, white 3.6 m	50.0	4.0	March 1950
<u>LIGHTED BUOY</u>								
Shimada Port Lighted Buoy #1	Naha, Okinawa	127° 40' 26" E, 26° 13' 31" N	FL G 4 sec	30	Cylindrical, black	2.5	5.0	May 1953
Ura Port Lighted Buoy #1	Itoman-cho, Oki	127° 39' 06" E, 26° 06' 34" N	FL G 4 sec	30	Cylindrical, black	2.5	5.0	January 1958
Toguchi Port Central Lighted Buoy	Motobu-cho, Oki	127° 51' 57" E, 26° 06' 34" N	FL W 10 sec	150	Cylindrical, black	2.5	9.0	February 1950
Ie Port Lighted Buoy #1	Ie son, Ie Island off Motobu Peninsula Okinawa	127° 48' 14" E, 26° 41' 50" N	FL G 5 sec	30	Cylindrical, black	3.0	5.0	March 1963

<u>NAME OF LIGHTHOUSE</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>CHARACTERISTICS</u>	<u>CANDLE POWER</u>	<u>STRUCTURE/HEIGHT</u>	<u>LIGHT HEIGHT ABOVE MSL (M)</u>	<u>VISIBILITY</u>	<u>DATE OF ACTIVATION</u>
Unten Port Lighted Buoy #2	Nakijin son, Motobu Peninsula, Okinawa	128° 00' 27" E, 26° 42' 12" N	FL R 5 sec.	60	Cylindrical, red	3.0	6.0	March 1968
Gina Port Lighted Buoy		126° 45' 06" E, 26° 19' 24" N	FL W 5 sec	150	Cylindrical, black	2.5	9.0	June 1958
Hirara Port Lighted Buoy #2	Hirara City, Miyako Island	125° 14' 59" E, 24° 51' 21" N	FL W 4 sec	60	Cylindrical, red	3.0	6.0	May 1968
Hirara Port Lighted Buoy #3		125° 15' 42" E; 24° 50' 31" N	FL G 4 sec	30	Cylindrical, black	3.0	5.0	May 1958
Hirara Port Lighted Buoy #7		125° 16' 00" E, 24° 50' 06" N	very short intermittent flashing	30	Cylindrical, black	2.5	5.0	April 1960
Ishigaki Port Central/Lighted Buoy	Ishigaki City, Ishigaki Island, Yaeyama	124° 05' 18" E, 24° 20' 36" N	FL W 4 sec	150	Cylindrical, black	3.0	9.0	March 1967
Ishigaki Port Lighted Buoy #5		124° 08' 13" E, 24° 19' 46" N	FL W 5 sec	150	Cylindrical, black	2.5	9.0	July 1963

<u>DAYTIME MARKERS</u>		<u>DAYTIME MARKERS</u>		
<u>NAME</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>STRUCTURE/HEIGHT (M)</u>	<u>DATE OF INSTALLATION</u>
Maedomari Port	Iheya Island	127° 58' 30" E, 27° 01' 48" N	Cylindrical, concrete, white 4.5	September 1958
Izena Port	Izena Island	127° 56' 23" E, 26° 54' 09" N	Cylindrical, concrete, white 4.5	September 1961
Izena Port	Izena Island	127° 56' 30" E, 26° 54' 12" N	Cylindrical, concrete, white 4.5	September 1961
Izena Port	Izena Island	127° 56' 24" E, 26° 54' 15" N	Cylindrical, concrete, white 4.5	September 1961
Izena Port	Izena Island	127° 56' 23" E, 26° 54' 20" N	Cylindrical, concrete, white 4.5	September 1961
Yakana Port	Yonashiro son, Okinawa	127° 55' 21" E, 26° 18' 02" N	Cylindrical, concrete white 4.5	October 1958
Yakana Port	Yonashiro son, Okinawa	127° 55' 21" E, 26° 18' 26" N	Cylindrical, concrete, white 4.5	October 1958
Yakana Port	Yonashiro son, Okinawa	127° 55' 18" E, 26° 18' 14" N	Cylindrical, concrete, white 4.5	October 1958
Yakana Port	Yonashiro son, Okinawa	127° 55' 11" E, 26° 18' 18" N	Cylindrical, concrete, white 4.5	October 1958
Minatogawa Port	Gushikami son, southern Okinawa	127° 46' 06" E, 26° 07' 02" N	Cylindrical, concrete, white 4.5	June 1959
Minatogawa Port	Gushikami son, southern Okinawa	127° 46' 03" E, 26° 07' 12" N	Square, concrete, white 4.2	June 1959
Tonaki Port	Tonaki Island	127° 09' 20" E, 26° 22' 15" N	Square, concrete, white 4.2	1953



<u>NAME</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>STRUCTURE/HEIGHT (M)</u>	<u>DATE OF INSTALLATION</u>
Tonaki Port	Tonaki Island	127° 09' 21" E, 26° 22' 16" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	1950
Toguchi Port	Motobu-cho, Okinawa	127° 53' 00" E, 26° 40' 22" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	April 1963
Toguchi Port	Motobu-cho, Okinawa	127° 52' 57" E, 26° 40' 20" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	April 1963
Toguchi Port	Motobu-cho, Okinawa	127° 53' 00" E, 26° 40' 22" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	April 1963
Toguchi Port	Motobu-cho, Okinawa	127° 53' 01" E, 26° 39' 57" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	April 1963
Gima Port	Kumejima Island, Okinawa	126° 45' 35" E, 26° 19' 38" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	Unknown
Gima Port	Kumejima Island, Okinawa	126° 45' 26" E, 26° 19' 24" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	Unknown
Kurimajima	Kurima Island, Miyako	125° 16' 17" E, 24° 42' 58" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	April 1964
Kumejima East Entrance Channel	Ikema Island, Miyako	125° 16' 09" E, 24° 55' 15" N	Square, concrete, white 4.0	May 1966
Sakuraguchi Channel (#1)	Ishigaki Island, Yaeyama	124° 09' 40" E, 24° 19' 30" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	May 1959
(#2)	Ishigaki Island, Yaeyama	124° 09' 42" E, 24° 19' 24" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	May 1959
(#4)	Ishigaki Island, Yaeyama	124° 09' 24" E, 24° 19' 29" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	May 1959
Taketomijima East Port (#1)	Taketomi Island, Yaeyama	124° 05' 58" E, 24° 19' 42" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	June 1959

NAME	AREA	COORDINATES	STRUCTURE/HEIGHT (M)	DATE OF INSTALLATION
Taketomijima East Port (#2)	Taketomi Island, Yaeyama	124° 05' 02" E, 24° 19' 49" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	June 1959
Hatomajima Channel	Hatoma Island, Yaeyama	123° 48' 12" E, 24° 27' 38" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	June 1959
Punaura Port (#1)	Iriomote Island, Yaeyama	123° 49' 54" E, 24° 24' 10" N	Cylindrical, concrete, white and red 4.0 horizontal lines	March 1960
Punaura Port (#2)	Iriomote Island, Yaeyama	123° 49' 42" E, 24° 24' 10" N	Cylindrical, concrete, white and red 4.0 horizontal lines	March 1960
Taketomijima, East Entrance (#1)	Taketomi Island, Yaeyama	124° 06' 00" E, 24° 18' 51" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	June 1959
Taketomijima, East Entrance (#2)	Taketomi Island, Yaeyama	124° 05' 59" E, 24° 18' 52" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	June 1959
Hateruma Port Daybeacon	Hateruma Island, 14.5 miles S off Iriomote	123° 45' 36" E, 24° 04' 04" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	June 1956
Ohara Port Daybeacon #1	Iriomote Island	123° 54' 65" E, 24° 15' 03" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	June 1956
Ohara Port Daybeacon #2	Iriomote Island	123° 53' 29" E, 24° 15' 58" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	June 1956
Yari Port Daybeacon #1	Iriomote Island, Yaeyama	123° 55' 00" E, 24° 13' 20" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	June 1956
Kori Port Daybeacon #2	Iriomote Island, Yaeyama	125° 55' 50" E, 24° 16' 12" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	June 1956
Kohama Port Daybeacon	Kohama Island, Yaeyama	123° 03' 12" E, 24° 20' 48" N	Cylindrical, concrete, white 4.0	June 1956

<u>NAME</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>STRUCTURE</u>	<u>DATE OF INSTALLATION</u>
Tomari Port Buoy #2	Naha, Okinawa	127° 40' 25" E, 26° 13' 25" N	Conical, steel, red	May 1953
Tomari Port Buoy #3	Naha, Okinawa	127° 40' 47" E, 26° 13' 28" N	Cylindrical, steel, black	May 1953
Tomari Port Buoy #4	Naha, Okinawa	127° 40' 46" E, 26° 13' 24" N	Conical, steel, red	May 1953
Tomuchi Port Buoy #1	Motobu Peninsula	127° 52' 07" E, 26° 39' 40" N	Cylindrical, steel, black	February 1953
Tomuchi Port Buoy #2	Motobu Peninsula	127° 52' 04" E, 26° 39' 34" N	Conical, steel, black	February 1953
Tomuchi Port Buoy #3	Motobu Peninsula	127° 52' 39" E, 26° 39' 35" N	Cylindrical, steel, black	February 1953
Tomuchi Port Buoy #4	Motobu Peninsula	127° 52' 19" E, 26° 39' 27" N	Conical, steel, red	February 1953
Tomuchi Port Buoy #5	Motobu Peninsula	127° 52' 53" E, 26° 39' 45" N	Cylindrical, steel, black	February 1953
Tomuchi Port Buoy #6	Motobu Peninsula	127° 52' 50" E, 26° 39' 33" N	Conical, steel, red	February 1953
Tomuchi Port Buoy #8	Motobu Peninsula	127° 53' 00" E, 26° 39' 39" N	Conical, steel, red	February 1953
Tomuchi Port Buoy #10	Motobu Peninsula	127° 53' 07" E, 26° 39' 37" N	Conical, steel, red	February 1953
Urasoko Channel Buoy #1		127° 52' 48" E, 26° 39' 19" N	Conical, steel, red	February 1953
Urasoko Channel Buoy #2		127° 52' 57" E, 26° 39' 32" N	Conical, steel, red	February 1953

<u>NAME</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>STRUCTURE</u>	<u>DATE OF INSTALLATION</u>
Unten Port Buoy #1	Motobu Peninsula	128° 00' 35" E, 26° 42' 15" N	Cylindrical, steel, black	January 1955
Unten Port Buoy #3	Motobu Peninsula	128° 00' 56" E, 26° 41' 44" N	Cylindrical, steel, black	January 1955
Unten Port Buoy #4	Motobu Peninsula	128° 00' 50" E, 26° 41' 41" N	Conical, steel, red	January 1955
Unten Port Buoy #5	"	128° 00' 58" E, 26° 41' 25" N	Cylindrical, steel, black	January 1955
Unten Port Buoy #6	"	128° 00' 55" E, 26° 41' 05" N	Conical, steel, red	January 1955
Unten Port Buoy #7	"	128° 00' 59" E, 26° 41' 09" N	Cylindrical, steel, black	January 1955
Unten Port Buoy #8	"	128° 00' 53" E, 26° 40' 59" N	Conical, steel, red	January 1955
Unten Port Buoy #9	"	128° 00' 54" E, 26° 40' 55" N	Cylindrical, steel, black	January 1955
Unten Port Buoy #10	"	128° 00' 36" E, 26° 40' 46" N	Conical, steel, red	January 1955
Unten Port Buoy #11	"	128° 00' 44" E, 26° 40' 45" N	Cylindrical, steel, black	January 1955
Unten Port Buoy #12	"	128° 00' 11" E, 26° 40' 33" N	Conical, steel, red	January 1955
Unten Port Buoy #13	"	128° 00' 22" E, 26° 40' 36" N	Cylindrical, steel, black	January 1955
Unten Port Buoy #14	"	127° 59' 44" E, 26° 39' 15" N	Conical, steel, red	April 1962

<u>NAME</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>STRUCTURE</u>	<u>DATE OF INSTALLATION</u>
Utenu Port Buoy #15	Motobu Peninsula	128° 00' 06" E, 26° 38' 46" N	Cylindrical, steel, black	April 1962
Utenu Port Buoy #16	"	127° 59' 49" E, 26° 38' 59" N	Conical, steel, red	April 1962
Utenu Port Buoy #18	"	128° 00' 18" E, 26° 38' 28" N	Conical, steel, red	April 1962
Itoman Port Buoy #2	Southern Okinawa	127° 39' 00" E, 26° 05' 50" N	Conical, steel, red	February 1959
Itoman Port Buoy #3	"	127° 39' 34" E, 26° 07' 00" N	Cylindrical, steel, black	February 1959
Itoman Port Buoy #4	"	127° 39' 30" E, 26° 07' 24" N	Conical, steel, red	February 1959
Itoman Port Buoy #5	"	127° 39' 36" E, 26° 07' 24" N	Cylindrical, steel, black	February 1959
Itoman Port Buoy #6	"	127° 39' 42" E, 26° 07' 34" N	Conical, steel, red	February 1959
Itoman Port Buoy #7	"	128° 39' 38" E, 26° 07' 38" N	Cylindrical, steel, black	February 1959
Uchen Port Buoy #1	Eckner Bay, southern Okinawa	127° 47' 30" E, 26° 11' 12" N	Cylindrical, steel, black	June 1958
Uchen Port Buoy #2	"	127° 46' 56" E, 26° 10' 38" N	Conical, steel, black	June 1958
Uchen Port Buoy #3	"	127° 47' 00" E, 26° 10' 37" N	Cylindrical, steel, black	June 1958
Udonari Port Buoy #1	Nakazato sor., Kumejima	126° 49' 51" E, 26° 20' 55" N	Cylindrical, steel, black	March 1961

<u>NAME</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>STRUCTURE</u>	<u>DATE OF INSTALLATION</u>
Madomari Port Buoy #2	Nakazato son, Kumejima	126° 49' 40" E, 26° 20' 56" N	Conical, steel, red	March 1961
Madomari Port Buoy #4	"	126° 49' 33" E, 26° 20' 52" N	Conical, steel, red	March 1961
Osima Port Buoy #1	Gushikawa son, Kumejima	126° 45' 35" E, 26° 19' 45" N	Cylindrical, steel, black	January 1965
Osima Port Buoy #2	"	126° 45' 29" E, 26° 19' 56" N	Conical, steel, red	January 1965
Miyako Port Buoy #1	Miyako Island	125° 15' 14" E, 24° 51' 16" N	Cylindrical, steel, red	June 1953
Miyako Port Buoy #4	"	125° 15' 49" E, 24° 50' 09" N	Conical, steel, red	June 1953
Miyako Port Buoy #5	"	125° 15' 53" E, 24° 50' 19" N	Cylindrical, steel, black	June 1953
Miyako Port Buoy #6	"	125° 15' 57" E, 24° 50' 03" N	Conical, steel, red	June 1953
Miyako Port Buoy #8	"	125° 16' 04" E, 24° 49' 17" N	Conical, steel, red	June 1953
Miyako Port Buoy #9	"	125° 16' 29" E, 24° 49' 01" N	Cylindrical, steel, black	June 1953
Miyako Port Buoy #10	"	125° 16' 22" E, 24° 49' 05" N	Conical, steel, red	June 1953
Miyako Port Buoy #12	"	125° 16' 30" E, 24° 48' 44" N	Conical, steel, red	May 1963
Nagayama Port Buoy #1	Irabu Island, Miyako	125° 12' 57" E, 24° 45' 33" N	Cylindrical, steel, black	December 1963

<u>BUOY</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>STRUCTURE</u>	<u>DATE OF INSTALLATION</u>
Majayama Port Buoy #2	Irabu Island, Miyako	125° 12' 40" E, 24° 44' 53" N	Conical, steel, red	December 1963
Majayama Port Buoy #3	"	125° 12' 39" E, 24° 45' 16" N	Cylindrical, steel, black	December 1963
Majayama Port Buoy #4	"	125° 13' 00" E, 24° 45' 06" N	Conical, steel, red	December 1963
Majayama Port Buoy #6	"	125° 12' 30" E, 24° 47' 22" N	Conical, steel, red	December 1963
Ishigaki Port Buoy #1	Ishigaki Island, Yaeyama	124° 06' 59" E, 24° 20' 27" N	Cylindrical, steel, black	March 1963
Ishigaki Port Buoy #2	"	124° 06' 45" E, 24° 20' 06" N	Conical, steel, red	March 1963
Ishigaki Port Buoy #3	"	124° 07' 50" E, 24° 20' 06" N	Cylindrical, steel, black	March 1963
Ishigaki Port Buoy #4	"	124° 07' 59" E, 24° 19' 47" N	Conical, steel, red	March 1963
Ishigaki Port Buoy #8	"	124° 08' 29" E, 24° 19' 47" N	Conical, steel, red	July 1963
Ishigaki Port Buoy #10	"	124° 08' 45" E, 24° 19' 48" N	Conical, steel, red	July 1963
Ishigaki Port Buoy #12	"	124° 09' 06" E, 24° 19' 50" N	Conical, steel, red	July 1963
Puwanki Port Buoy #1	Trinomote Island, Yaeyama	123° 42' 41" E, 24° 21' 09" N	Cylindrical, steel, black	May 1963
Puwanki Port Buoy #2	"	123° 42' 32" E, 24° 20' 50" N	Conical, steel, red	May 1963

<u>NAME</u>	<u>AREA</u>	<u>COORDINATES</u>	<u>STRUCTURE</u>	<u>DATE OF INSTALLATION</u>
Funaki Port Buoy #3	Tricomote Island, Yaeyama	123° 43' 39" E, 24° 20' 41" N	Cylindrical, steel, black	May 1953
Funaki Port Buoy #4	"	123° 43' 41" E, 24° 20' 25" N	Conical, steel, red	May 1953
Funaki Port Buoy #5	"	123° 44' 11" E, 24° 20' 16" N	Cylindrical, steel, black	May 1953
Funaki Port Buoy #6	"	123° 44' 00" E, 24° 20' 07" N	Conical, steel, red	May 1953
Funaki Port Buoy #7	"	123° 44' 06" E, 24° 19' 42" N	Cylindrical, steel, black	May 1953
Funaki Port Buoy #8	"	123° 43' 59" E, 24° 19' 54" N	Conical, steel, red	May 1953
Funaki Port Buoy #10	"	123° 43' 51" E, 24° 19' 45" N	Conical, steel, red	May 1953
Shirakawa Port Buoy #1	Tricomote Island, Yaeyama	123° 44' 21" E, 24° 21' 52" N	Cylindrical, steel, black	April 1959
Shirakawa Port Buoy #2	"	123° 44' 09" E, 24° 22' 12" N	Conical, steel, red	April 1959
Shirakawa Port Buoy #4	"	123° 44' 14" E, 24° 21' 54" N	Conical, steel, red	April 1959
Shirakawa Port Buoy #6	"	123° 44' 27" E, 24° 21' 29" N	Conical, steel, red	April 1959



資料 (4)

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

OKINAWA REVERSION PLANNING

PROVISION OF ADVICE AND ASSISTANCE  
TO THE GRI CONSTRUCTION DEPARTMENT

SECTION I: Negotiating Instructions

The USG is prepared to relinquish at the earliest possible date the function of providing advice and assistance to the GRI Construction Department on all activities pertaining to: (a) the GOJ Aid Program and (b) the preparation and implementation of long-range public works construction programs in the Ryukyus.

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

OKINAWA REVERSION PLANNING

PROVISION OF ADVICE AND ASSISTANCE  
TO THE GRI CONSTRUCTION DEPARTMENT

SECTION II: Supporting Information

1. The USCAR Public Works Department (USCAR-PW) advises and assists the GRI Construction Department on a day-to-day basis on all activities concerning USG and GOJ aid-funded construction projects in the Ryukyus. USCAR-PW's responsibility for supervision over GOJ aid-funded projects should be relinquished at the same time as responsibility for supervision/administration of these aid funds is transferred to the GOJ.
2. Responsibility for the administration of USG aid-funded construction projects will continue to be a USG-function until all expenditures for these projects are completed, even if this occurs after Reversion Day.
3. Preparation and implementation of long range construction programs and annual funding programs for providing adequate public works facilities within the Ryukyus is currently conducted jointly by USCAR and the GRI whenever USG and/or GOJ funds are involved. Plans for selected long-range public works construction programs, such as the Naha Air Terminal Project, and programming for USG aid-funded public works projects through the end of FY 1972, have been essentially completed. The USG does not intend to develop any new long-range plans for the construction of public works facilities in the Ryukyus or develop annual construction programs beyond FY 72. The function of advising and assisting the GRI in this area should be relinquished to the GOJ at the earliest possible date. It should be noted that two master plans are available to the GOJ to assist in this long range planning. These are the "Report of Naha Civil Air Terminal Development Project," dated December 1969 with a March 1970 Revision, and "Okinawa Master Planning Study - Regional Highways and Major Urban Streets," to be completed in October 1970.

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

資料 (c)

OKINAWA REVERSION PLANNING  
PROVISION OF ADVICE AND ASSISTANCE  
TO THE GRI LEGAL AFFAIRS DEPARTMENT

SECTION I: Negotiating Instructions

1. The United States is prepared to relinquish at the earliest possible date the function of providing advice and assistance to the GRI on legal matters. This includes advice and assistance to the Legal Affairs Department, procurator and courts.
2. The functions of the US-GRI Legislation Screening Committee (LSC) shall in no way be abridged or restricted by virtue of the relinquishment by the USG of the advice and assistance functions cited in para 1 above.

OKINAWA REVERSION PLANNING  
PROVISION OF ADVICE AND ASSISTANCE  
TO THE GRI LEGAL AFFAIRS DEPARTMENT

SECTION II: Supporting Information

1. The provision of legal advice and assistance to the GRI has not in recent years been a particularly active function of the USCAR Legal Affairs Department. The constant improvement of GRI legal capabilities, combined with the decrease of HICOM legislation and USCAR criminal and civil court business, has resulted in virtual autonomy for the judicial, procurator and legal administrative sections of the GRI. Where advice and assistance has been required from USCAR, primarily in the interpretation of HICOM or US law precedents, this advice has been routinely provided.
2. The approach of reversion has had an important impact on the local legal structure and system. Increasingly important now are questions concerning the requirements of Japanese law and how the GRI legal system can be best modified to insure a smooth transition with reversion. The legal expertise and background required to help the GRI under these circumstances should logically come from the GOJ rather than the USG. It is anticipated that USCAR will continue to consult with the GRI on questions of US or HICOM law.
3. As stated in paragraph 2, Section I, nothing in the transfer of US advisory functions on legal matters shall be deemed to qualify or limit the activities of the US-GRI Legislation Screening Committee, through which the GRI provides information and copies of all proposed and passed GRI legislation to USCAR for approval or amendment.

CONFIDENTIAL

Preparatory Commission

45. 8. 12 日

Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights

1. The U.S. proposes the following guidelines for a smooth shift of U.S. civil administrative functions from USCAR to the GRI and to the GOJ, together with a proposed schedule. The functions are shown in broad terms, and detailed discussion of the conditions of relinquishment of each function to the GRI and GOJ will be required. The functions have been classified according to the time phase during which they would be relinquished (a description of the time phases is provided below). It is suggested that the items in Phase 1 be considered first and, following the development of solutions for their relinquishment, the items in Phases 2, 3 and "Remaining Functions" be dealt with in that order.
2. Civil transfer matters being handled through diplomatic channels in Tokyo have not been included in the proposed schedule. Any PrepCom study or other action on those matters must await the outcome of the discussions in diplomatic channels.
3. The PrepCom Principles and Guidelines specified four prime considerations involved in the preparations for reversion:
  - a. The welfare and interests of the inhabitants of Okinawa are to be promoted with full consideration to their

views

- 2 -

views and aspirations; and orderly and stable transition in the social, economic and commercial fields is to be assured.

- b. The administrative rights of the United States in Okinawa will remain intact and unimpaired until the time of reversion.

- c. The complex efforts required of the Government of Japan in order to prepare for the assumption of administrative rights after reversion will be made with speed and effectiveness through the cooperation of the authorities concerned.

- d. While carrying out preparations to apply the Treaty of Mutual Cooperation and Security and related arrangements without modification to Okinawa upon reversion, the effectiveness of the United States forces in Okinawa in terms of the security of the Far East including Japan is to be maintained.

4. Although ultimate authority and responsibility for administration within the Ryukyus must continue to rest with the U.S. until Reversion, in the interest of a smooth passage of administrative rights the USG proposes that certain USCAR functions be delegated to the GRI prior to R-Day and that the participation of GOJ officials in the

work

work of the GRI be increased, to assist the GRI in carrying out the additional functions. The conditions under which GOJ officials' participation would occur, and under which the functions would be delegated to the GRI, would be negotiated on an item-by-item basis in the Preparatory Commission. Basically, the U.S. proposal is that the USG should, by agreement with the GOJ, progressively disengage itself from the performance of these selected functions. Reflecting its ultimate authority and responsibility, the U.S. would retain the right to intervene in the discharge of any function, though exercise of this right would not be anticipated.

5. The disengagement from administrative functions would be accomplished according to the following phases:

a. Phase 1 - From the present until a U.S.-Japan reversion agreement has been signed (for planning purposes, the spring of 1971).

b. Phase 2 - From signature of a reversion agreement until achievement of necessary Congressional and Diet support (for planning purposes, late 1971).

c. Phase 3 - From legislative approval until Reversion Day (for planning purposes, July 1, 1972).

d.

d. "Remaining Functions" - Reversion Day.

~~e. Past reversion transition period following Reversion Day.~~

6. Disengagement Schedule

The U.S. will continue to refine its thinking concerning the following disengagement schedule and may at a later date wish to propose amendments to the schedule. The USG specifically retains the right to conduct comprehensive reviews of all plans, programs, and projects in which the USG of its instrumentalities is making or has made a financial contribution.

Phase 1

The USG proposes to cease performing the functions in ~~pre~~ paragraphs a and b below, provided that the GOJ will undertake to carry out these functions to the extent and in a manner deemed acceptable to the USG.

a. Supervision over administration of the GOJ aid program to the Ryukyus. This function would be relinquished to the GOJ as soon as possible under conditions to be agreed between the USG and the GOJ.

b. Advisory and Assistance Functions on Specified GRI Department Activities.

(1) Provision of advice and assistance to the following GRI Departments: Agriculture and Forestry,

Construction

Construction (except for those projects financed by the USG), Education, Legal Affairs, General Affairs, Planning (except for administration of U.S. aid funds), Trade and Industry (except for foreign trade-investment and posts-telecommunications matters) and Welfare.

(2) Provision of technical advice and assistance to Ryukyuan business enterprises.

(3) Provision of advice to GRI on collection, analysis and reporting of economic statistics and forecasts.

(4) Provision of advice and assistance to prisons, reformatories and fire departments.

(5) Provision of advice and assistance to the GRI in administration of labor programs and development of labor unions.

(6) Provision of advice and assistance on operation and maintenance of non-U.S. owned maritime navigational aids.

c. The USG proposes that the GOJ participate with the USG in assisting and advising the GRI on:

(1) The formulation of the GRI general account and special account budgets.

(2) Management of the Trust Fund Bureau Fund.

(3) Taxation and Revenue matters (except for taxation of non-Ryukyuan persons and firms).

d.

d. It is anticipated that operation of certain of the US Cultural Centers will shortly be taken over by their municipalities under conditions to be negotiated by the USG with each municipality.

Phase 2

The USG proposes that the following functions be delegated, by agreement with the GOJ, to the GRI. Since these functions are in part national rather than prefectural in nature, the USG would require undertaking by the GOJ to provide appropriate assistance to the GRI.

a. Maintenance of the off-post military road net.

b. Administration of former Japanese State and Prefectural Lands.

c. Planning for provision after USFY 1972 of aid-in-kind assistance.

Phase 3

The USG proposes that the following functions be delegated, by agreement with the GOJ, to the GRI. Since these functions are in part national rather than prefectural in nature, the USG would require undertaking by the GOJ to provide needed technical assistance to the GRI.

a. Administration of controls over the permanent immigration of Japanese nationals into the Ryukyus and the

establishment

establishment of family registers.

b. Administration of quarantine, customs and international narcotics control.

c. Acquisition of land for use by U.S. agencies.

It is proposed that during Phase 3 the GOJ take over the functions of coordinating on behalf of Okinawa with international organizations on various international matters (posts, health, etc.).

Remaining Functions

Preparations for the transfer of civil administrative functions not cited above should also be made in advance of Reversion Day.\* Such remaining functions, to be transferred on Reversion Day, would include:

a. Ownership and control of the USCAR corporations (though terms and conditions of transfer will be established at the diplomatic level, many local implementing details of transfer need to be determined):

- (1) Ryukyu Electric Power Corporation
- (2) Ryukyu Domestic Water Corporation
- (3) Ryukyu Development Loan Corporation

b. Provision of advice and assistance to the following GRI Departments: Planning (for administration of U.S. aid funds), construct ..... (for projects financed by the USG), taxation and Revenue (for taxation of non-Ryukyuan persons and firms), and trade and industry (for foreign trade--

investment

investment and posts-telecommunication matters).

c. Administration of public safety and provision of advice to the GRI Police Department.

d. Provision of advice and assistance to the GRI Financial Inspection Agency.

e. Administration of immigration controls, including approval of applications for persons desiring to visit the Ryukyus.

f. Changeover to Japanese postal system.

g. Registration of Ryukyuan vessels as Japanese (with abolition of Ryukyuan pennant) and use of Japanese radio call signs.

\* After reversion there may be a transitional period prior to full application of Japanese law in Okinawa.

- 大蔵省 外務省 官 典 厚 計 機 備 費
- 参調析企
- 参領旅移
- 参地中東 北 西
- 参北北保
- 参一 二
- 参西東洋 西 東
- 参書近ア
- 次総経國万
- 参買統 國
- 参政技二 國一理
- 参案協 國
- 参政経科
- 軍社専
- 参通内外
- 参一 二

万大 博阪

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

8.15 来電 対秘 207

総番号(TA) 4008 / 主管  
 70年8月17日 17時00分 沖 總 務 省 着 来  
 70年8月14日 21時44分 本 省 着 来

外務大臣殿 高松(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

代理会議

第276号 略

往電第269号に関し

14日代理会議の議事要旨次の通り。

1. 第1段階でGOJに移譲さるべき民政機能(10項目)に関する説明会は現在までに法務、建設、海上航路標識を採り上げ(本日午後経済、統計を採り上げる予定)たる。9月2日のPREPOMへの報告作成の都合もあり、余の項目の説明会も早急に終えるよう申し合わせた。

2. カヤより、第1段階A。の日政援助の管理についての監とくに関し、日本側はPOSITION PAPERの作成を完了。右を提案とすることの可否につき本國政府へ請訓中なる旨説明しておいた。

3. 冒致往電の1. 施政権移行に関する米提案未びのきやく注の表現につきシヨットより、前回代理会議における当方の要望に応ずるためしん重検討の結果米側としては非公式ながら下記の如き修正案を得た旨述べ。カヤより、取あ

外務省

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

えず東京へ伝えることとしたき旨応じておいたので本件についての感触につき何分の回電を得たい。

AFTER REVERSION, EVEN THOUGH JAPANESE LAW WILL BECOME FULLY APPLICABLE TO THE RYUKYU ISLAND ON REVERSION DAY, THERE MAY, IN THE INTEREST OF A SMOOTH REVERSION, BE A NEED TO MAKE PROVISION FOR A TRANSITIONAL PERIOD IN THESE LAWS.

(丁)

外務省

ソカヒ 石大 博飯

大政外外外外  
務務典典  
次次典典  
臣官官官官官  
儀儀儀儀儀  
儀儀儀儀儀  
書書書書書  
文文文文文  
會會會會會  
給給給給給

國資長 領移長

ア 参地中東  
長 北東西  
参北北保

中 参一  
南 参西東洋  
参東

近ア長 参書近ア  
長 次総経国万  
長 参貿統  
長 参政技二  
長 参政協二  
長 参政協一  
長 参政経科  
長 参社専  
長 参道内外  
長 参文長

注意  
1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

対 秘  
207

電信写  
総番号(TA) 40079 主管  
70年8月14日18時10分 沖繩 発着  
70年8月14日21時43分 本省 着  
外務大臣殿 高瀬 大使 臨時代理大使 総領事 代理

顧問代理記者会見  
第277号 略  
往電第276号に関し  
セナガ代理は13日行なつた記者会見につき、14日代理会議の席上「GRIの準備委に対する取組みにつきプレス方面に説明を求める声が多かつたこと(も)、自分の発意でこれを実施した次第であるが、説明の重点は今までGRIが各小委員会に提案を出さるゝもの(採択されたか否かは明らかにしていない)を主として列挙してGRI側の関心の範囲を示すことにおいた。また、これらの項目については外交交渉をゆり先的に要するものといはばローカリーに討議し得るものなどカテゴリーとして分けると、その点を一般的に説明するに止めたが、新聞の取扱いは32項目とか13項目とかいろいろな表現にわたつており、また『内政だけに限定』というようなややミスリーディングな見出しとなつている。もともとの意図はGRIが復帰までに何らかの方法で解決が図られねばならぬと考えている素材につき『一般的に説明』を求めることが主がんであること(1)

外務省

ソカヒ 石大 博飯

大政外外外外  
務務典典  
次次典典  
臣官官官官官  
儀儀儀儀儀  
儀儀儀儀儀  
書書書書書  
文文文文文  
會會會會會  
給給給給給

國資長 領移長

ア 参地中東  
長 北東西  
参北北保

中 参一  
南 参西東洋  
参東

近ア長 参書近ア  
長 次総経国万  
長 参貿統  
長 参政技二  
長 参政協二  
長 参政協一  
長 参政経科  
長 参社専  
長 参道内外  
長 参文長

注意  
1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

対 秘  
174

電信写  
総番号(TA) 40612 主管  
70年8月18日18時15分 沖繩 発着  
70年8月18日20時21分 本省 着  
外務大臣殿 高瀬 大使 臨時代理大使 総領事 代理

代理会議  
第282号 略  
往電第276号に関し  
18日の代理会議要旨次の通りなる趣。  
1. ショットより、先般米側が施政権小委で行なつた「第1段階」の10項目提案(往信第1/3号)に関する米側説明の今日までの進捗よく状況につきREVIEWが行なわれ、りゆう政の(イ)建設局、(ロ)法務局及び(ハ)米国が保有しない航路標識のそう作と維持に関する助言と援助については説明は既に終え、19日にけい務所問題、20日には(イ)経済統計、(ロ)労働、(ハ)農りん問題につき夫々説明を行なうことになつており、残りの3項目、特に日政援助の管理についても説明する用意はある旨語つた。  
2. また、ショットは、9月2日の代表会議に報告すべき事項を25日までに決定したいと強調し、その間ショットは上京21日帰任するので次回会合は22日午前9時とした。(3)

外務省



各分室  
各課長  
北米一課長

アメリカ局長  
参事  
北米一課長

秘密標記(赤色)

秘

20-配付子 ( ) 第 139 号

昭和 44 年 8 月 20 日

外務大臣 殿

在準備委代表事務所  
高瀬代



(件名) 代理会議議事録(28回~33回)  
の送付

引用公・電信  
日付・番号 7月30日付往信才103号

標記議事録各2部別添送付申上げます。

付録添付  付録空便(行)  付録空便(DP)  付録船便(貨)  付録船便(郵)

本信送付先:  
本信写送付先:  
配付先:

- 要処理
- 首席事務官
- 調査
- 漁業
- 空
- 科学協力
- 連絡調整
- 調査
- 力子夕
- 局庶務



各分室、各課長等に送付済み(ナ)

来信 139 9 1  
45.8.20

3 August 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Twenty-eighth Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours,  
17 July 1970

Participants:

Members: Mr. Schodt, U S Alternate  
Mr. Yoshioka, GOJ Alternate  
Mr. Senaga, GRI Alternate

Others: Mr. Kaya, GOJ  
Mr. Mabuchi, GOJ  
Mr. Nakayama, GOJ  
Mr. Numakoshi, GOJ  
Mr. Suzuki, GOJ  
Mr. Walters, U S  
Mr. Billingsley, U S  
Mr. Zakimi, GRI  
Miss Ammons, Recorder

1. The U S Alternate said that one of the particular items he wished to review this morning was the work competence of PrepCom. He stated this subject had been previously discussed and that the GRI Alternate had already expressed his views. The U S Alternate then summarized the U S position as it had been as follows: (a) items under diplomatic negotiation have been regarded by the U.S as outside of PrepCom competence until further instructions were received; (b) items regarded by the U S side as outside of PrepCom competence have been forwarded to proper U S authorities, and (c) in the monthly progress report from Alternates to Principals, the U S has been willing to list only those items it regards to be within PrepCom competence; on items (b) and (c) there has been no change in the U S position.

2. The U S Alternate then said he would like to explain the current U S position on the work competence of PrepCom:

a. As far as the U S is concerned, the GRI is free to raise any reversion item which it feels should be brought to the attention of PrepCom.

b. If the U S side regards an item to be outside of PrepCom jurisdiction, it will continue, as in the past, to forward it to the appropriate U S authorities, together with any supporting papers or oral statements by the GRI spokesmen. In this connection, the U S Alternate said he was hopeful the GOJ side would support the U S views on questions concerning the work jurisdiction of

PREPCOM  
SUBJECT: Twenty-eighth Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours, 17 July  
1970

3 August 1970

PrepCom as it is the GOJ and U S which are carrying on the diplomatic negotiations.

c. As progress at the diplomatic level permits, the U S will attempt to respond to items in this category raised by the GRI. Moreover, as instructed, the U S Alternate will also attempt to respond to other items raised by the GRI. He mentioned that the GRI, for example, had raised items in the SOFA Subcommittee that the U S regarded as outside the competence of PrepCom at that time. These items were forwarded to the appropriate authorities who were very favorably impressed by the content of them; these items are now receiving official consideration by the U S Government. He gave the following two examples of such items: (a) Disposition of Roads in Common Use by the Military and Local People, and (b) Measures for Unpaid Military Land Rentals. The U S Alternate then stated he was authorized to reply to the item raised by the GRI entitled "Handling of Petitions and Appeals Pending in the Land Tribunal," by stating, among other things, that information gathered by USCAR indicated that the means existed to expedite the hearing of cases so as to conclude action on them before reversion.

3. The U S Alternate proposed that, in the future, any items of interest to the three governments be introduced at the Alternate level rather than in the subcommittees. He cited such advantages as the ability of the Alternates to respond directly rather than waiting for subcommittee discussions, and the saving of time by removing the subject of jurisdiction from subcommittee consideration. The other Alternates agreed.

4. The U S Alternate then expressed the opinion it was now timely for PrepCom to start moving away from discussions on how to proceed and to move forward to consider the substantive work with which it was charged under the "Principles and Guidelines," especially in the area of transfer of administrative rights. He anticipated that a study of the various items included under the U S plan, and the devising of solutions to them, will absorb a great deal of time and energy of PrepCom.

5. The GRI Alternate expressed appreciation for the U S Alternate's comments on the items which the GRI had introduced in the SOFA Subcommittee. However, he said he did not think the CE would agree with the U S position on the work competence of PrepCom, and that therefore he would have to reserve the GRI position. However, he added, to expedite the work of PrepCom, the GRI would go along for the time being on the basis of the suggested procedures.

6. The U S Alternate said that since 28 July is the agreed cut-off date for the 5 August meeting, there was little more than a week to deal with the

PREPCOM  
SUBJECT: Twenty-eighth Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours, 17 July 1970

3 August 1970

progress report, press release if necessary, etc. Therefore, the important thing is for PrepCom to try to move ahead with its substantive work in the time remaining.

7. The U S Alternate reviewed the items before the subcommittees with the following comments:

a. Since the paper, "Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights," has been introduced to the Administrative Rights Subcommittee, one meeting has been held. A canvass of the items in this paper to determine whether one or more should be referred to other subcommittees was suggested. The U S side is critically reviewing these items to see which might be assigned to other subcommittees. Although no definite conclusions have been drawn the subject should be addressed next week as it might have a bearing on the content of the progress report.

b. To further discuss the Economic Subcommittee and bring in a little history on it, at one time there was a total of 14 much discussed items. In the preparations for the 3 June Principals' meeting discussions, the U S had taken the position that at least half of these were under diplomatic negotiations. Since then seven have been taken up briefly and informally in the Subcommittee. The Alternates should now review these seven items, in keeping with the agreed approach to raise items at the Alternates' level, and decide anew which should be formally assigned to the Economic Subcommittee for study and other appropriate action. From the U S side, the seven regarded as being in the category for further consideration are: (a) administration of financial institutions; (b) requirements of economic development; (c) ittaika of taxation systems (under bilateral US-GRI discussion); (d) requirement and feasibility of transition period; (e) administration of POL (sales, distribution, etc.); (f) application of industrial safety and pollution regulations; and (g) reviews of U S and GOJ assistance programs (also included in the "Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights"). These items should be reviewed to determine which should be put aside and which should be formally assigned to the Subcommittee.

c. SOFA Subcommittee is presently preoccupied with a comparison of HICOM ordinances and articles of SOFA.

d. Up until now the General Affairs Subcommittee has not been assigned substantive reversion items. Rather, it has been assigned responsibilities relating to such matters as visits, requests for information, and arrangements which have been agreed upon for handling of applications to the Foreign Investment Board. These are continuing matters. The Alternates might want to transfer some administrative rights items to this Subcommittee.

PREPCOM  
SUBJECT: Twenty-eighth Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours, 17 July 1970

3 August 1970

8. With regard to the seven items mentioned for the Economic Subcommittee, the GOJ Alternate said further clarification on each item is necessary before Tokyo will be able to make official decisions on them. Thereupon the Economic Subcommittee was asked by the Alternates to work out the clarification and to report orally to their respective Alternates by Wednesday, 22 July.

APPROVED:

H. Sonaga  
GRI Alternate

Tomio Yoshida  
GOJ Alternate

Edie W. Scott  
U S Alternate

DISTRIBUTION:

USG  
GOJ  
GRI  
File

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

3 August 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Twenty-ninth Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours,  
21 July 1970.

Participants:

Members : Mr. Yoshioka, GOJ Alternate  
Mr. Schodt, USG Alternate  
Mr. Senaga, GRI Alternate

Others : Mr. Mabuchi, GOJ  
Mr. Sasaki, GOJ  
Mr. Yamaguchi, GOJ  
Mr. Burke, USG  
Mr. Walters, USG  
Mr. Billingsley, USG  
Mr. Kakinohana, GRI  
Mr. Tamaki, GRI  
Mr. Zakimi, GRI

Miss Ammons, Recorder

1. The U S Alternate informed the other Alternates that he was confronted with a problem regarding preparations for the 5 August Principals' meeting. He said he would be going to Tokyo, presumably on the 29th; the HICOM would also be off-island from about the same date until shortly before 5 August. Therefore, the agreed-on cut-off date of 28 July for completion of the progress report would not give him adequate time to coordinate with his Principal. After verifying with the other Alternates that they still desired to hold a Principals' meeting on 5 August, the U S Alternate suggested that an ad hoc subcommittee be charged with the preparation of a draft progress report to be completed by the time of the next Alternates' meeting. Messrs. Walters (U S), Zakimi (GRI), and Kaya (GOJ) were named for this purpose.

2. The U S Alternate then said that agreement should be reached at the next Alternates' meeting on whether or not there should be a press conference at the 5 August meeting and on who should hold it. He suggested that the answers to these questions would be partly determined by the content of the progress report.

3. It was also suggested by the U S Alternate that the progress report include at least the three following items: (1) the U S comprehensive proposal on the transfer of administrative rights; (2) the additional steps taken in the SOFA Subcommittee to begin a study of HICOM Ordinances; and (3) agreement to submit all items in the future at the Alternate level.

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

PREPCOM

SUBJECT: Twenty-ninth Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours, 21 July  
1970.

3 August 1970

4. The U S Alternate mentioned the pending economic items that were discussed at the last Alternates' meeting. At that time the three Alternates had charged the Economic Subcommittee with the task of clarifying these items. Each subcommittee members is to make an oral report to his Alternate by 22 July.

5. The next Alternates' meeting was scheduled for 1600 hours, Thursday, 23 July.

APPROVED:

*H. Senaga*      *T. Kakinohana*      *Edwin W. Schodt*  
GRI Alternate      GOJ Alternate      U S Alternate

DISTRIBUTION:

USG  
GOJ  
GRI  
File

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

3 August 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Thirtieth Meeting of PrepCom Alternates, 1600 hours,  
23 July 1970.

Participants:

Members : Mr. Schodt, U S Alternate  
Mr. Yoshioka, GOJ Alternate  
Mr. Senaga, GRI Alternate

Others : Mr. Kaya, GOJ  
Mr. Mabuchi, GOJ  
Mr. Nakayama, GOJ  
Mr. Yamaguchi, GOJ  
Mr. Numakoshi, GOJ  
Mr. Suzuki, GOJ  
Mr. Walters, USG  
Mr. Billingsley, USG  
Mr. Zakimi, GRI

Miss Ammons, Recorder

1. The U S Alternate passed out copies of the draft progress report for the Principals' meeting on 5 August, expressing the hope that it would be ready in its final form by Monday, 27 July. He said that 28 July would be his last chance to see the U S Representative before the latter leaves for Tokyo on 29 July.
2. The U S Alternate invited discussion on dealing with the press on 5 August. He expressed the opinion there did not appear to be enough progress since the last PrepCom meeting to warrant a joint press conference by the Principals or possibly even by the Alternates as well. However, he suggested there should be at least a press release.
3. The GRI Alternate asked how much of the U S comprehensive proposal on administrative transfer could be made public. The U S Alternate said he was authorized to state that the press release could announce a proposal had been submitted to the Commission and that it involved three phases; however, he expressed reservations about listing in the press statement all of the specific items included in the proposal.

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

PREPCOM

SUBJECT: Thirtieth Meeting of PrepCom Alternates, 1600 hours, 23 July 1970.

3 August 1970

4. It was agreed to form an ad hoc subcommittee, composed of Kaya (GOJ), Zakimi (GRI), and Walters (USG), to prepare a draft press statement for presentation at the next Alternates' meeting. At that time the Alternates also will tentatively decide whether a press conference should be held, and if so, what form it should take. The GRI Alternate urged that as much information as possible about the U S proposal on administrative transfer be disclosed to the public. The other Alternates expressed general support for this view.
5. The U S Alternate reviewed the status of progress in the subcommittees:
  - (a) SOFA Subcommittee appointed an ad hoc panel to compare SOFA articles with HICOM proclamations and ordinances.
  - (b) Economic Subcommittee has clarified its list of items and has reported the results to the respective Alternates. The latter must now decide which items should be referred back to the subcommittee for study and the eventual devising of solutions.
  - (c) Administrative Transfer Subcommittee has held two meetings at which the USCAR representative has answered questions on the U S paper, "Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights." The U S position on the specific items in the paper is now being coordinated and should soon be available to the subcommittee.
  - (d) General Affairs Subcommittee does not have any substantive items before it. However, the U S Element has been developing suggestions for assigning some of the administrative transfer items to this subcommittee.
6. The GRI Alternate said that, as a result of the Department Directors' meeting this morning, his government can go along with the proposal on transfer of administrative rights as a whole but will have many specific comments. The U S Alternate expressed appreciation and said the proposal was a starting point for the work that needs to be done in this area.
7. The U S Alternate said that preliminary reports from Tokyo indicate that the next ConCom meeting may be held on 11 September. In that case, he added, PrepCom will probably be expected to submit implementation schedules for approval, as mentioned in the "Principles and Guidelines."
8. There was an extended discussion of the paragraph in the draft progress report dealing with the role of the PrepCom in regard to foreign investment applications to the GRI. The GRI Alternate said it was especially important that this paragraph be agreed upon quickly at the Alternate level because he planned to discuss it very soon with his Government.
9. It was agreed that the next meeting will be held at 0900 hours, 27 July. At that time the ad hoc subcommittees will present what will hopefully become the final draft of the progress report and will also submit the first draft of the press release.

2

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

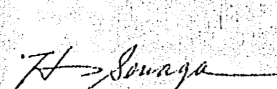
CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

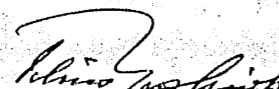
PREPCOM


SUBJECT: Thirtieth Meeting of PrepCom Alternates, 1600 hours, 23 July 1970.

3 August 1970

APPROVED:

  
GRI Alternate

  
GOJ Alternate

  
USG Alternate

DISTRIBUTION

USG  
GOJ  
GRI  
File

3

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

3 August 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Thirty-first Meeting of PrepCom Alternates, 1100 hours,  
28 July 1970

Participants:

Members: Mr. Schodt, U S Alternate  
Mr. Yoshioka, GOJ Alternate  
Mr. Senaga, GRI Alternate

Others: Mr. Kaya, GOJ  
Mr. Numakoshi, GOJ  
Mr. Sasaki, GOJ  
Mr. Billingsley, U S  
Mr. Zakimi, GRI  
Miss Ammons, Recorder

1. The U S Alternate apologized for the necessity of delaying the meeting an hour. He added that it had not been possible to complete the necessary coordination on the U S side in time for the scheduled 10 a.m. meeting.
2. Copies of the new draft of the press statement were distributed. The U S Alternate explained the desired changes on the U S side. The press statement was approved, subject to the understanding that approval was still required from the Principals.
3. The GOJ Alternate asked if there was any further word concerning the press conference at the Alternates' level? The U S Alternate replied that not until this afternoon would he be able to discuss it with his Principal, but that the prospect was favorable. He added that revised copies of the press release reflecting this morning's changes would be sent to the other Alternates.
4. It was decided that in lieu of a definite meeting on 29 July, the U S Alternate, after he had met with the High Commissioner today, would telephone the other Alternates to give them the response to the proposed press statement and to the planned press conference by the Alternates on 5 August.
5. In deference to a meeting in Tokyo on 30 July to be attended by the U S Alternate, it was agreed to hold the next meeting at 1500 hours, Friday, 31 July.

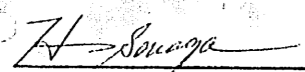
CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

PREPCOM  
SUBJECT: Thirty-first Meeting of PrepCom Alternates, 1100 hours, 28 July 1970

3 August 1970

APPROVED:

  
GRI Alternate

   
GOJ Alternate U S Alternate

DISTRIBUTION:

USG  
GOJ  
GRI  
File

2

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

Preparatory Commission  
THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

12 August 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Thirty-second Meeting of PrepCom Alternates, 1500 hours, 31 July 1970.

Participants:

Members : Mr. Schodt, U S Alternate  
Mr. Yoshioka, GOJ Alternate  
Mr. Senaga, GRI Alternate

Others : Mr. Sasaki, GOJ  
Mr. Walters, USG  
Mr. Billingsley, USG  
Miss Sata, Recorder

1. The U S Alternate said he had a letter, addressed to the High Commissioner as the U S Representative on the PrepCom, from Mr. Higa, Representative of the General Meeting of the Federation of Okinawa Military Leased Land Owners Association. He asked whether the other governments had received similar letters. The GRI Alternate replied affirmatively, but the GOJ Alternate said he did not know. The GRI Alternate said he planned to answer his own letter directly and the U S Alternate said he would follow the same procedure in view of the fact it was not addressed to the PrepCom as such.
2. The U S Alternate raised the subject of the press statement and said the American Embassy in Tokyo desired that the words about future announcements on the relinquishment of administrative functions make it clear such actions required advance approval by the Consultative Committee. The other Alternates agreed to the proposed change.
3. The GRI Alternate asked how approval by ConCom would take place. The U S Alternate explained that when PrepCom had agreed on solutions to the problems contained in items before it, these proposed solutions would then be sent to the ConCom for approval before being implemented. This procedure would be used for the first time at the proposed 11 September ConCom meeting. Of course, the U S Alternate pointed out, while the PrepCom Elements are arriving at agreed solutions they will simultaneously be consulting with their respective Governments.
1. The GRI Alternate asked what the PrepCom's work would be from now until the forthcoming ConCom meeting. The U S Alternate said his Government would be prepared to take up next week at the subcommittee. 1 detailed points of

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

PREPCOM  
SUBJECT: Thirty-second Meeting of PrepCom Alternates, 1500 hours, 31 July 1970. 12 August 1970

the U S transfer proposal submitted on 14 July. Proposed implementation schedules for all or part of Phase I of the U S proposal should be forwarded to the ConCom in good time before the 11 September meeting, he added.

5. In response to the GRI Alternate's inquiry as to whether implementation schedules would be drawn up only for Phase I, the U S Alternate expressed his belief that there would not be time to get into Phases II and III by 11 September. He pointed out that the devising of implementation schedules involved questions of both substance and timing. In this connection the GRI Alternate asked whether the U S would be prepared to discuss specific items under Phase I? The U S Alternate replied affirmatively and explained that coordination on most of the points was nearing completion on the U S side.

6. The GOJ Alternate asked the U S Alternate whether the contents of announcements about progress made in PrepCom would be "when," "how," and "which" function would be transferred. The response was affirmative.

7. The GOJ Alternate said he understood that announcement of agreements reached could not be made until after the ConCom meeting. However, he asked whether it would be possible to indicate before the meeting, that specific subjects are under study? In response to the U S Alternate's question, the GOJ Alternate said he was thinking about the 5 August press conference. The U S Alternate suggested that this matter be discussed at an ad hoc meeting to be held with Civil Administrator Fearey present at 1000 hours, Monday, August.

8. The Alternates agreed to hold their next regular meeting at 1000 hours, Tuesday, 4 August.

APPROVED:

*H. Senaga*  
GRI Alternate

*Tokimichi Yoshioka*  
GOJ Alternate

*Edrick W. Schott*  
U S Alternate

DISTRIBUTION:  
USG  
GOJ  
GRI  
File

13 August 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Thirty-third Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours, 4 August 1970.

Participants:

Members : Mr. Schott, U S Alternate  
Mr. Yoshioka, GOJ Alternate  
Mr. Senaga, GRI Alternate

Others : Mr. Kaya, GOJ  
Mr. Nakayama, GOJ  
Mr. Sasaki, GOJ  
Mr. Yamaguchi, GOJ  
Mr. Burke, USG  
Mr. Walters, USG  
Mr. Billingsley, USG  
Mr. Kakinohana, GRI  
Mr. Tamaki, GRI  
Mr. Zakimi, GRI  
Mr. Kuniyoshi, GRI  
Miss Sata, Recorder

1. Based on the recommendation made by the General Affairs Subcommittee, the U S Alternate suggested that the Alternates direct the Joint Secretariat to formally notify the press by telephone at 1100 hours today about the Principals' meeting and the subsequent press conference tomorrow. He also suggested that the Joint Secretariat hand out the press statement at the press room in T-60 at 1550 hours, ten minutes prior to the press conference. The GOJ and GRI Alternates agreed to both suggestions.

2. The U S Alternate referred to the agreement on the elimination of a paragraph in the press statement regarding public announcements being made by the PrepCom in the future about the relinquishment of functions. He said the Alternates could make a general statement at their press conference that the Preparatory Commission would inform the public about concrete results as they are achieved in the area of administrative rights. The other Alternates supported this suggestion.

3. The U S Alternate also referred to the GOJ desire to eliminate the word "greatly" in the second paragraph of the draft press statement and to substitute the word "believe" for the word "agree" in the same paragraph. However, the U S Alternate suggested that only "greatly" be omitted, because of the time factor, not because of substance. The Alternates reached agreement on this suggestion. They also agreed that the latter change would necessitate



CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

13 August 1970

PREPCOM  
SUBJECT: Thirty-third Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours, 4 August 1970.

the elimination of the same word in paragraph 3 of the draft progress report to the Preparatory Commission from the Alternates.

4. The U S Alternate reported that 100 demonstrators from Kokusai University and the University of the Ryukyus were planning to parade in the area of the PrepCom building from 1500 hours to 1700 hours tomorrow. The U S Alternate mentioned that under standing instructions the General Affairs Subcommittee is charged with maintaining liaison and making necessary arrangements to avoid any interference with the meeting of the Principals. The other Alternates supported these instructions.

5. The U S Alternate regretted that at this meeting he was not yet prepared to table the detailed items of the US proposal on transferring administrative rights. He said he would submit them as soon as coordination was completed on the U S side, hopefully at the next Alternates' meeting; at that time he would also make a recommendation on assigning some of these detailed items to other subcommittees than the Administrative Subcommittee.

6. The GOJ Alternate said Mr. Ushiba, the new Japanese Ambassador Designate to the United States, would visit the PrepCom building at 1700 hours on 7 August and would like to see the U S and GRI Alternates then. Both Alternates said they had already accepted the invitation.

7. The Alternates agreed that their next meeting would be held at 1600 hours, Thursday, 6 August.

APPROVED:

*H. Amago*  
GRI Alternate

*Edwin W. Schott*  
U S Alternate

DISTRIBUTION:  
USG  
GOJ  
GRI  
File

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

アメリカ局長

参事官

北米一課長

秘密標記(赤色)

秘

無期限

第 113 号

昭和 45 年 8 月 11 日

外務大臣 殿

在 準備委代表事務所  
高瀬



(件名)「第1段階」日本政府に移譲の行政諸機  
能に7/29各小委員会担当項目リストの送付

引用公・電信  
日付・番号 経電第262号

標頭リスト2部別席のとおり送付す。

中査収あり。

付函添付  付函空便(行)  付函空便(DP)  付函船便(貨)  付函船便(郵)

本信送付先:  
本信写送付先:  
配付先:



GA-3-1

1941

在外公館

討論事項のこぼし送付するものといたしたためた。OK 7/18 済み

- a. Administrative Transfer Subcommittee
- (1) Supervision over administration of the GOJ Aid Program to the Ryukyus.
  - (2) Provision of advice and assistance to the GRI Construction Department (except for those projects financed by the USG).
  - (3) Formulation of the GRI General Account and Special Account budgets.
  - (4) Management of the Trust Fund Bureau Fund.
  - (5) Provision of advice and assistance to the GRI Legal Affairs Department.
- b. Economic Subcommittee
- (1) Provision of advice to the GRI on collection, analysis and reporting of economic statistics and forecasts.
  - (2) Provision of advice and assistance to the GRI Agriculture and Forestry Department.
  - (3) Provision of advice and assistance to the GRI in administration of labor programs and development of labor unions.
- c. General Affairs Subcommittee
- (1) Provision of advice and assistance to prisons, reformatories and fire departments.
  - (2) Provision of advice and assistance on operation and maintenance of non-US owned maritime navigational aids.

ソカヒ  
大蔵省 外務省  
事務 典房  
局長 審長長  
後総 厚計  
秘書 会管給  
長 賞  
長 参調折企  
長 参領旅移  
ア 参地中東  
長 北東西  
米 参北北保  
長 中  
南 参  
部 参西東洋  
隊 西東  
長 二  
近 参近ア  
ア 次総経国万  
長 参買統  
経 参政技二  
長 国一理  
協 参参協協  
長 参政経科  
国 軍社専  
長 参道内外  
情 一  
長 文長

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

1053

電信写

総番号 (TA) 41437 主管  
70年 8月 22日 11時 35分 仲 親 発 着  
70年 8月 13日 13時 26分 本 省 着 本北1

外務大臣 閣 高 瀬 大使 臨時代理大使 総領事 代理

代理会議

第289号 略 至急  
往電第282号に關し  
1. 22日の代理会議の模様次の通りの趣。  
往信第113号の返かんアイテムにつき各小委員会の審議  
状況をレビューしたのち、セナガより、A。(5) 法務局  
關係、B。(1) 統計關係、C。(1) けい務所、消防關  
係、C。(2) NON-US海上航路關係の4アイテムに  
ついては、移管後の日本政府のADVICE AND A  
SSISTANCEの内容がいうなればGOOD-WIL  
LないしTECHNICALなものと思われるので先づ問  
題なく(正式決定は局長會議の議を経なければならないが  
)。従つて9月2日の報告書に合意アイテムとして含め得  
ることと異存はない。しかし、他のアイテムについてはな  
お検討に時日を要するとのコメントあり。(この点セナガ  
はあとで日本政府の實質的行政かい入と自治權との關係を  
念頭に置いている旨インディケートしていた。)

秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

2. 往電第284号末びで申し進めた通り。当方としては若干のアイテムについては速かに移管に合意致したく。代表会議報告書のドラフト作成の締切日たる25日夕刻までに何分のぎ御回電願いたい。

(T)

(字主管理 14:40 電信写)

-2-

東長  
治地長  
守保長  
24 送付

アメリカ局長  
参事官  
北米第一課長

秘密標記 (赤色)  
秘

第 144 号  
昭和 45 年 8 月 27 日

外務大臣 殿

在 準備委代表事務  
高瀬



(件名) 代理会議議事録 (31回~34回) の送付 (追加訂正)

引用公・電信  
日付・番号 8月20日付往信オ139号

冒頭往信で送付した議事録中 7月23日のオ  
30回今合と同28日のオ31回の今合の向に7月27  
日の今合をオ31回として追加訂正するニヤヤ有ニ

付録添付  付録空便 (行)  付録空便 (DP)  付録船便 (貨)  付録船便 (郵)

本信送付先:  
本信写送付先:  
配付先:

要処理
1
首席事務官
南方
調査
漁業
航空
協力
連絡調整
調査
カナダ
局庶務



おのり国務省に20  
12/10

にて、標記議事録が31回より34回まで

追送する。ヤN

ついでに、本件議事録の差替を等にするべく

御措置相煩わしい。

勢  
利

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission  
THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

1423  
25824  
3 August 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Thirty-first Meeting of PrepCom Alternates, 0900 hours,  
27 July 1970

Participants:

Members: Mr. Yoshioka, GOJ Alternate  
Mr. Schodt, U S Alternate  
Mr. Senaga, GRI Alternate

Others: Mr. Kaya, GOJ  
Mr. Mabuchi, GOJ  
Mr. Numakoshi, GOJ  
Mr. Yamaguchi, GOJ  
Mr. Billingsley, U S  
Mr. Kakinohana, GRI  
Mr. Zakimi, GRI  
Miss Ammons, Recorder

1. Copies of a draft of the progress report were passed out by the U S Alternate for review and comments. He said there were certain changes he wished to bring to the attention of the other Alternates; he also mentioned that the report was still in a tentative stage and that clearances were yet to be obtained from the Principals. The Alternates agreed on the proposed changes.
2. Copies of a draft of the proposed press statement were then passed out. The U S Alternate explained that the paragraph on foreign investment applications had been omitted and gave his reasons for doing so. The GOJ Alternate asked if the GRI Alternate had any objection to this paragraph being omitted from the press statement; the latter replied in the negative.
3. The U S Alternate said that the draft press release is still in the tentative stage and that he must still coordinate with PAD/USCAR and the HICOM Information Coordinator's office. He suggested that Mr. Billingsley arrange a meeting today with PAD, IC, and the three PrepCom ad hoc subcommittee members; the object would be to prepare a new draft of the press release by the time of the next Alternates' meeting on 28 July.
4. The U S Alternate said that in addition to the press statement, there is one unsolved problem still remaining for the 5 August meeting: should a press conference be held? The GRI Alternate expressed a preference for a press

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

PREPCOM 3 August 1970  
SUBJECT: Thirty-first Meeting of PrepCom Alternates, 0900 hours, 27 July 1970

conference by the Principals; the GOJ Alternate proposed a press conference by the Alternates. It was tentatively agreed that a press conference be held at the Alternate level.

5. The GRI Alternate asked if more details could be given at the press conference about the U S comprehensive proposal for the transfer of administrative rights? The U S Alternate expressed the hope for a forthcoming attitude by the Alternates but said the position to be taken would have to be worked out in advance, in particular to make it possible to give illustrations of what is involved in the different phases. The GOJ Alternate agreed that if PrepCom could indicate a few items as examples for each phase, the press would be at least partly satisfied.

6. The GRI Alternate asked when should foreign investment applications begin to be transmitted through the PrepCom, as the three governments had agreed? The U S Alternate replied that arrangements have been made to proceed any time the GRI has applications ready to submit.

7. The next Alternates' meeting was scheduled for 1000 hours, Tuesday, 28 July.

APPROVED:

*H. Senaga*      *Richard Yoshimura*      *Ellis W. Schodt*  
GRI Alternate      GOJ Alternate      U S Alternate

DISTRIBUTION:

USG  
GOJ  
GRI  
File

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

3 August 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Thirty-second Meeting of PrepCom Alternates, 1100 hours,  
28 July 1970

Participants:

Members: Mr. Schodt, U S Alternate  
Mr. Yoshioka, GOJ Alternate  
Mr. Senaga, GRI Alternate

Others: Mr. Kaya, GOJ  
Mr. Numakoshi, GOJ  
Mr. Sasaki, GOJ  
Mr. Billingsley, U S  
Mr. Zakimi, GRI  
Miss Ammons, Recorder

1. The U S Alternate apologized for the necessity of delaying the meeting an hour. He added that it had not been possible to complete the necessary coordination on the U S side in time for the scheduled 10 a.m. meeting.
2. Copies of the new draft of the press statement were distributed. The U S Alternate explained the desired changes on the U S side. The press statement was approved, subject to the understanding that approval was still required from the Principals.
3. The GOJ Alternate asked if there was any further word concerning the press conference at the Alternates' level? The U S Alternate replied that not until this afternoon would he be able to discuss it with his Principal, but that the prospect was favorable. He added that revised copies of the press release reflecting this morning's changes would be sent to the other Alternates.
4. It was decided that in lieu of a definite meeting on 29 July, the U S Alternate, after he had met with the High Commissioner today, would telephone the other Alternates to give them the response to the proposed press statement and to the planned press conference by the Alternates on 5 August.
5. In deference to a meeting in Tokyo on 30 July to be attended by the U S Alternate, it was agreed to hold the next meeting at 1500 hours, Friday, 31 July.

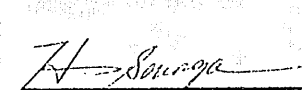
CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission


CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

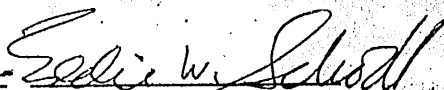
PREPCOM  
SUBJECT: Thirty-second Meeting of PrepCom Alternates, 1100 hours, 28 July  
1970

3 August 1970

APPROVED:

  
GRI Alternate

  
GOJ Alternate

  
U S Alternate

DISTRIBUTION:

USG  
GOJ  
GRI  
File

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

12 August 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Thirty-third Meeting of PrepCom Alternates, 1500 hours,  
31 July 1970.

Participants:

Members : Mr. Schodt, U S Alternate  
Mr. Yoshioka, GOJ Alternate  
Mr. Senaga, GRI Alternate

Others : Mr. Sasaki, GOJ  
Mr. Walters, USG  
Mr. Billingsley, USG  
Miss Sata, Recorder

1. The U S Alternate said he had a letter, addressed to the High Commissioner as the U S Representative on the PrepCom, from Mr. Higa, Representative of the General Meeting of the Federation of Okinawa Military Leased Land Owners Association. He asked whether the other governments had received similar letters. The GRI Alternate replied affirmatively, but the GOJ Alternate said he did not know. The GRI Alternate said he planned to answer his own letter directly and the U S Alternate said he would follow the same procedure in view of the fact it was not addressed to the PrepCom as such.

2. The U S Alternate raised the subject of the press statement and said the American Embassy in Tokyo desired that the words about future announcements on the relinquishment of administrative functions make it clear such actions required advance approval by the Consultative Committee. The other Alternates agreed to the proposed change.

3. The GRI Alternate asked how approval by ConCom would take place. The U S Alternate explained that when PrepCom had agreed on solutions to the problems contained in items before it, these proposed solutions would then be sent to the ConCom for approval before being implemented. This procedure would be used for the first time at the proposed 11 September ConCom meeting. Of course, the U S Alternate pointed out, while the PrepCom Elements are arriving at agreed solutions they will simultaneously be consulting with their respective Governments.

4. The GRI Alternate asked what the PrepCom's work would be from now until the forthcoming ConCom meeting. The U S Alternate said his Government would be prepared to take up next week at the subcommittee level detailed points of

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

PREPCOM  
SUBJECT: Thirty-third Meeting of PrepCom Alternates, 1500 hours, 31 July  
1970. 12 August 1970

the U S transfer proposal submitted on 14 July. Proposed implementation schedules for all or part of Phase I of the U S proposal should be forwarded to the ConCom in good time before the 11 September meeting, he added.

5. In response to the GRI Alternate's inquiry as to whether implementation schedules would be drawn up only for Phase I, the U S Alternate expressed his belief that there would not be time to get into Phases II and III by 11 September. He pointed out that the devising of implementation schedules involved questions of both substance and timing. In this connection the GRI Alternate asked whether the U S would be prepared to discuss specific items under Phase I? The U S Alternate replied affirmatively and explained that coordination on most of the points was nearing completion on the U S side.

6. The GOJ Alternate asked the U S Alternate whether the contents of announcements about progress made in PrepCom would be "when," "how," and "which" function would be transferred. The response was affirmative.

7. The GOJ Alternate said he understood that announcement of agreements reached could not be made until after the ConCom meeting. However, he asked whether it would be possible to indicate before the meeting that specific subjects are under study? In response to the U S Alternate's question, the GOJ Alternate said he was thinking about the 5 August press conference. The U S Alternate suggested that this matter be discussed at an ad hoc meeting to be held with Civil Administrator Fearey present at 1000 hours, Monday, 3 August.

8. The Alternates agreed to hold their next regular meeting at 1000 hours, Tuesday, 4 August.

APPROVED:

*H. Senaga*  
GRI Alternate

*Toshio Yoshioka*  
GOJ Alternate

*Edrick W. Schodt*  
U S Alternate

DISTRIBUTION:

USG  
GOJ  
GRI  
File

2

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission  
THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

1443  
8.8.24  
13 August 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Thirty-fourth Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours, 4 August 1970.

Participants:

Members : Mr. Schodt, U S Alternate  
Mr. Yoshioka, GOJ Alternate  
Mr. Senaga, GRI Alternate

Others : Mr. Kaya, GOJ  
Mr. Nakayama, GOJ  
Mr. Sasaki, GOJ  
Mr. Yamaguchi, GOJ  
Mr. Burke, USG  
Mr. Walters, USG  
Mr. Billingsley, USG  
Mr. Kakinohana, GRI  
Mr. Tamaki, GRI  
Mr. Zakimi, GRI  
Mr. Kuniyoshi, GRI  
Miss Sata, Recorder

1. Based on the recommendation made by the General Affairs Subcommittee, the U S Alternate suggested that the Alternates direct the Joint Secretariat to formally notify the press by telephone at 1100 hours today about the Principals' meeting and the subsequent press conference tomorrow. He also suggested that the Joint Secretariat hand out the press statement at the press room in T-60 at 1550 hours, ten minutes prior to the press conference. The GOJ and GRI Alternates agreed to both suggestions.

2. The U S Alternate referred to the agreement on the elimination of a paragraph in the press statement regarding public announcements being made by the PrepCom in the future about the relinquishment of functions. He said the Alternates could make a general statement at their press conference that the Preparatory Commission would inform the public about concrete results as they are achieved in the area of administrative rights. The other Alternates supported this suggestion.

3. The U S Alternate also referred to the GOJ desire to eliminate the word "greatly" in the second paragraph of the draft press statement and to substitute the word "believe" for the word "agree" in the same paragraph. However, the U S Alternate suggested that only "greatly" be omitted, because of the time factor, not because of substance. The Alternates reached agreement on this suggestion. They also agreed that the latter change would necessitate

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

PREPCOM

13 August 1970

SUBJECT: Thirty-fourth Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours, 4 August 1970.

the elimination of the same word in paragraph 3 of the draft progress report to the Preparatory Commission from the Alternates.

4. The U S Alternate reported that 100 demonstrators from Kokusai University and the University of the Ryukyus were planning to parade in the area of the PrepCom building from 1500 hours to 1700 hours tomorrow. The U S Alternate mentioned that under standing instructions the General Affairs Subcommittee is charged with maintaining liaison and making necessary arrangements to avoid any interference with the meeting of the Principals. The other Alternates supported these instructions.

5. The U S Alternate regretted that at this meeting he was not yet prepared to table the detailed items of the US proposal on transferring administrative rights. He said he would submit them as soon as coordination was completed on the U S side, hopefully at the next Alternates' meeting; at that time he would also make a recommendation on assigning some of these detailed items to other subcommittees than the Administrative Subcommittee.

6. The GOJ Alternate said Mr. Ushiba, the new Japanese Ambassador Designate to the United States, would visit the PrepCom building at 1700 hours on 7 August and would like to see the U S and GRI Alternates then. Both Alternates said they had already accepted the invitation.

7. The Alternates agreed that their next meeting would be held at 1600 hours, Thursday, 6 August.

APPROVED:

*H. Senaga*  
GRI Alternate

*Shiro Ushiba*  
GOJ Alternate

*Edwin W. Schodt*  
U S Alternate

DISTRIBUTION:

USG  
GOJ  
GRI  
File

2

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission



ソビエト連邦 万大 博覧  
 大蔵省 外務省 官 典 切  
 次 次  
 大臣官署 審判長 長  
 儀 録 人 電 厚 計  
 儀 録 社 会 増 給  
 参 調 研 企  
 参 領 旅 移  
 参 地 中 東  
 参 北 東 西  
 参 北 北 保  
 参 一 二  
 参 西 東 洋  
 参 西 東  
 参 普 近 ア  
 次 総 経 國 万  
 参 政 統 國  
 参 政 技 二  
 参 政 一 理  
 参 務 協 規  
 参 取 経 科  
 参 算 社 專  
 参 情 長 文 長

注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電 信 写

1064

総番号(TA) 42023 主管  
 70年8月26日 16時00分 沖 繩 発 米 北  
 70年8月26日 18時18分 本 省 着  
 外務大臣殿 高 濱 大使 臨時代理大使 総領事 代理

代理会議

第299号 略 大至急

往電第289号に関し

1. 26日の代理会議の様次通り。  
 (1) ショットより、冒頭往電の4項目について日本側の反応がいただけないことを含め現在の進行状況にかんがみ、9月2日に予定通り代表会議を開催することは必ずしも適切とは思われないので、同会議を1週間ほど延期することが望ましい旨述べ、セナガもこれに賛意を表するところがあつたが、ヨシオカより、暫時の延期は得策と思われず、会議自体は予定通り開催するプラクティスをくずすべきでないと思ふ旨述べると共に「4項目」(法務、統計、けい務所及び消防、海上標識)についても明朝までに何らかの反応を申し得べしと述べておいた由。  
 2. 明27日午前17時代理会議を再開し、9月2日に代表会議開催するやの最終的な意思統一を含め討議を続行することとなつたので、当方としてはできれば上記4項目についてのGOJの立場を明かに表明することが望ましい

外務省

注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電 信 写

1064

と思料するも、時間の制約にもかんがみ9月2日の代表会議の報告書においては「GRIは、従来までの検討の結果、先づ4項目についての助言と指導の機能がGOJに移行されることが望ましい旨を表明し、GOJはかかる意思表示をアプリケーションすると共に、右についての移行の条件を早急にワーク・アウトする用意がある旨表明した」というが如き文言をそり入するよう明27日午前の代理会議において提案することと致したく、何分のぎ27件/0時まで電話にて御回示わずらわしい。(なお、右の如き程度の表現にて米りゆう側が納得するや否やについては疑問があるので表現のはばについてはある程度の裁量の余地がある含みで提案することと致したい。)

(了)

外務省

大政外職信  
務務典房  
次次  
臣管官審審長長  
儀総人電厚計  
備道 会管給  
資長 参調析企  
長 参領旅移  
ア 参地中東  
長 北東西  
参北北保  
中南審  
政 参西東洋  
長 西東  
近ア 参審近ア  
長 次総経国万  
長 参買統  
参政技二  
自一理  
参参協協  
長 参政経科  
長 軍社専  
参参内外  
文長 一一

万大 博殿

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

秘 525

総番号(TA) 42249  
70年8月27日 17時30分 主 管 米北1  
70年 月27日 21時37分 本 省 発 着  
外務大臣殿 高橋 大使 臨時代理大使 総領事 代理

代理会議

第302号 略 大至急

往電第299号に関し

27日の代理会議の様次を通り。

1. りゆう政は本日の局長会議において、往電第289号の4項目のほか農りん関係及び労働関係を加えた6項目につき原則的に機能返かんに同意することに決定した(セナガより説明)ところ、日本側は前記4項目の何れについてもなお正式態度を表明できないうことは、代表会議に対する報告書に書くべき実質的事項がなく、9月2日の次回代表会議は取り止めざるを得ないがもし同会議開催を/週間延期することによりその間にGOJ側の新しい発展が期待できるならそのように計りたい旨ショットより発言があり、セナガもこれに同調した。

2. 右に対し当方より、(イ)報告書に書かれる形式的内容よりも3代表が会合することの意義ないし重要性、(ロ)不開催に決定した場合世論に与える好ましからぬ影響を

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

秘

指摘して、開催日は変更すべきでない旨強調するとともに、冒頭往電2. 文言のうちアプリシエートをTAKE NOTEに修正し、移行条件を早急に協議することのPOSSIBILITYをEXPLOREするとの案文をひろうした上、また各機能について米側の行なっている説明状況の報告等を加えるならば報告書の本をなすのではないかと反論を行なった。

3. 右に対し、米りゆう側は、プレスに対してはPREPROMがいきの長い作業を継続中である旨説明すれば開催日延期については納得すべく、また報告書の内容がひんじやくであれば正式会談に先立つ3者のFREE DISCUSSIONの内容にプレスの関心が集中するマイナスが予想され、4項目についての前記2. 程度の日本側提案の文言では内容的には付加価値がないとの理由で、あくまで予定通り開催を強行するメリットはないと固執した。

4. 結局本ゆう刻までに日本側で何らかの新しい提案があり得るかどうかを待つて、代表会議開催の可否を最終的に決めることとなつた。

5. 後刻ヨシオカよりショットに対し、米側が9月2日の開催を承だくすることを可能ならしめるミ=マムの文言の示きを得たいと述べたのに対し、ショットは「GOJとGRIは特定項目についての機能の移行に原則的に(IN-

秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

PRINCIPLE) 合意した。移りの詳細な条件は今後ワーク・アウトされる」(特定項目についてはできるだけ多く列挙されるに越したことはないが、3項目前後であればかつこうはつくと思うと付言した) という程度の文言であれば、かかる案文で米側内部の決裁を得るよう明朝より努力して見たいと述べるところがあつた。

6. 上記5. の米の示した案文につき早急に結論を出し、難しい場合は代表会議を10月延長せざるを得ない事情も御考慮の上何分のぎおり返し御回電ありたい。

(了)

(米北一首席事務官へ連絡済電信課2250)

-3-

秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 45451  
 70年 月 日 時 分 沖親 主管  
 70年 8月 28日 0時 1分 本省 発着 北1

外務大臣殿 高瀬(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

9月の代表会議延期に関するプレス・リリース

第305号 略 大至急

往電第302号に関し

1. 9月2日の代表会議の延期決定に伴い28日午後作業部会を開議、別電第306号及び第307号の新聞発表文(英和両文)をとりまとめ、
2. 今回の如何なるレベルにおいても共同記者会見は行なわれないが、プレス・リリースは3/日中に配布することとし、右に伴ない記者団より個別に質問があつた場合は各エレメントでセンセーショナルにならざるよう配慮の上適き応答することを申し合わせた。

3. 前記プレス・リリース案文につき、何ら御意見あらば、できれば29日正午までに御回電ありたい。

4. プレス・リリースを東京においても配布するか否かは本省の御判断次第なるところ、配布の場合にはその旨御一報得たく、その際は3/日午後4時ごろ配布とされるようお願いする。

(了)

ソカヒ 万大 博飯

内政事務次官 典房  
 外務事務次官 厚計  
 秘書長 菅野  
 文書課長 菅野

参謀長 折本  
 参謀 旅移

ア 参地中東  
 長 北西  
 参 北北保  
 中南審  
 参 西東洋  
 長 西東

近ア長 参審近ア  
 経 次総経國万

長 参賢統  
 経 参政技二  
 協 長 国一理

参 参参協  
 長 参政経科

長 参社専  
 博 参道内外  
 飯 二

9

ワカヒ 万大 傳版

外務省  
事務次長  
長官官務審長  
機総人電厚計  
儀書文営給  
國費長領移長  
参福折企  
参紙旅移

ア 参地中東  
長 北東西  
参北北保  
中南審政  
参西東洋  
長 西東

近ア長経 参審近ア  
長経協協長 参政技二  
参政経科  
参社專  
参道内外  
長文長

注意  
1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。  
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

132

電信写

総番号(TA) 42453 主管  
70年8月28日18時10分 沖縄 発着  
70年8月28日20時12分 本省 着 1

外務大臣殿 喜津(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

9月の代表会議延期に因るプレスリリース

中306号 平大至急

結電中305号 別巻1



外務省

THE PREPARATORY COMMISSION ANNOUNCED TODAY THAT IT HAS POSTPONED ITS NEXT REGULARLY SCHEDULED MEETING FROM 2 SEPTEMBER TO 7 OCTOBER. SINCE ITS PREVIOUS MEETING OF 5 AUGUST, THE COMMISSION THROUGH ITS ALTERNATE AND SUBCOMMITTEE LEVELS HAS BEEN STUDYING THE COMPREHENSIVE PROPOSAL OF THE UNITED STATES ENTITLED "PROPOSAL TO FACILITATE THE TRANSFER AT REVERSION OF CIVIL ADMINISTRATIVE RIGHTS." INFORMATION ABOUT THIS PROPOSAL WAS RELEASED TO THE PRESS BY THE COMMISSION ON 5 AUGUST. THE STUDIES OF THE THREE GOVERNMENTS ARE PROCEEDING SATISFACTORILY. AFTER HAVING REVIEWED THE PROGRESS ACHIEVED SO FAR, THE COMMISSION HAS DECIDED ON A POSTPONEMENT OF THE SEPTEMBER MEETING TO PERMIT THE WORK NOW UNDERWAY TO CONTINUE WITHOUT INTERRUPTION. TAKASE

(3)

ソカヒ 万六博販

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

151

電信写

大政事外務省  
事務次長  
長官官審審長長  
機總入電厚計  
機書文会營給  
機費  
閣参下企  
長参領移  
ア参地中東  
長北東西  
参北北保  
中参一二  
南参西東洋  
歐  
近参近ア  
了長経次  
長経経國万  
長参貿統  
長参政技二  
参國一理  
長参参協  
國参政経科  
長参社専  
参道内外  
長文長一二

総番号(TA) 42454 沖繩 主管  
70年 月 日 18時35分 発信  
70年 8月 28日 20時43分 本省 発信 1  
外務大臣殿 高橋(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

9月の代表会議延期に関するプレス・リリース

第307号 平 大至急

往電第305号 別電 2。

1. 復帰準備委員会は、9月2日に予定されていた定例会議を延期し、10月7日に開催することを決定した。  
委員会においては、8月5日の前回会議以降代理レベル及び小委員会レベルにおいて、返かん時における民政権限の移行を促進するための提案と題する米国の総合的な提案を検討中である。この提案に関するインフォメーションは8月5日に報道関係者に公表された。  
2. 日米りゆう3政府による検討作業は順調に進行している。委員会は現在までの進行状況を点検した結果、現在進行中の作業を中断せずに続行するため9月の会議を延期することを決定したものである。

(了)

原議代表案

(回覧番号) 2036 (分類) 外務省電信案 (分類)

機密表示 (機密・秘の表示) <b>秘</b> 無期限	符号表示 暗 平 第 177 号	総第 29 027 号 昭和 45.8.29 12:53
<b>大至急</b>	大至急・至急・普通 LTT	発信所

大 臣 政 務 次 官 政 務 次 官 外 務 省 長 官 外 務 省 長 官 第 一 局 長	主 官 アメリカ局長 参 事 官 北米才一課長	主官局郵便 (密) 名 P1411向北米1課 昭和 45.8.29 伝 真 445
--	----------------------------------	--

協賛先

報道課

在 沖 縄 前 駐 米 領 事 館  
臨時代理大使 代理 大臣 宛  
あて 衆 議 院 外 務 部 長 官 宛

加 在 領 事 館  
大使 臨時代理大使 代理 宛  
総領事 代理

件名  
9月の代表会議の延期に関する件  
貴電第306号に付  
見送貴電新開発表案に次の訂正を加え  
るべし。

1. 2 September, 7 October, 5 August 及び  
7 及び 8, September 2, October 7, August

2

5と訂正す。

2. through its alternate and sub-committee levels, or through it at 改正す。

(3)